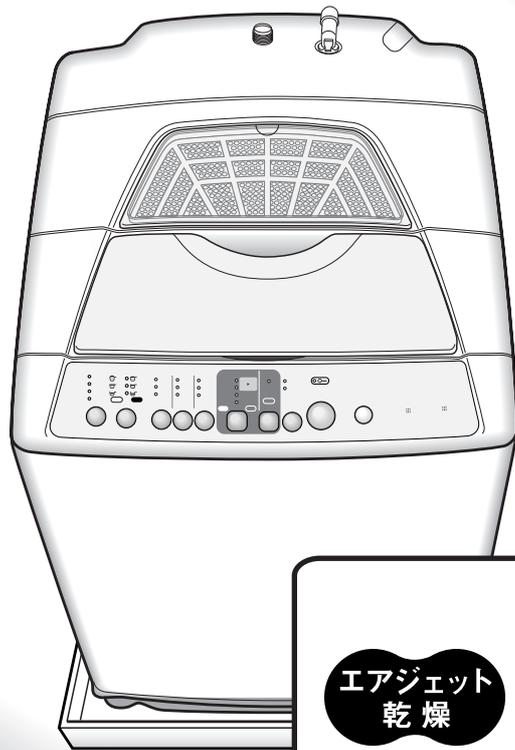
取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

日立 全自動 電気洗濯機

形名

NW-7EY／NW-6EY

このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

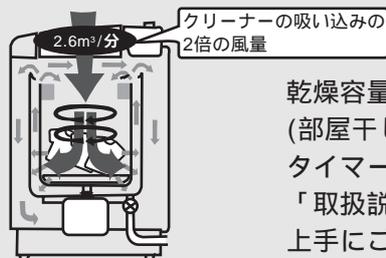
お読みになったあとは、据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート・保証書とともに大切に保存してください。

はじめに

☞ のあとの数字は主な説明のあるページです。

エアジェット乾燥

ヒーターを使わない省エネ乾燥方式です

- 熱に弱い水着やウレタン素材が入った下着も乾燥できます。
- 温度が上がらないので、部屋の中がムシムシしません。
- 洗濯・脱水槽の黒カビを抑えます。

※乾燥容量は2kgです。
(部屋干しした場合と同等な乾き具合に仕上げることができます)
※タイマー式乾燥ですので乾きに関係なく終了します。
「取扱説明書」「乾燥ガイド」をお読みになり、
上手にご使用ください。

浸透洗浄

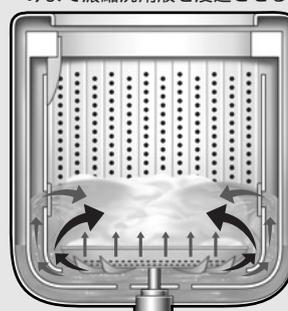
洗剤パワーを浸透させて、汚れを芯から落とす

濃縮洗剤液を衣類全体に浸透させて洗う浸透洗浄、濃縮によりパワーアップした洗剤が衣類に浸透し、汚れを引きはがします。

1 洗剤を投入する
投入口から投入された洗剤が、かくはん翼の下に落ちる。

洗剤投入口
外槽
かくはん翼
洗濯・脱水槽
(ステンレス槽)

2 水を少量給水

3 洗剤を溶かして浸透させる
かくはん翼で洗剤を強力にかくはんして溶かし、衣類にすみずみまで濃縮洗剤液を浸透させる。

4 3ステップ洗い
水を少し追加して濃縮洗剤液で汚れを落とし、さらに水を追加して通常の水位で洗う。

※粉石けん(天然油脂)は使用できません。
「ドライ」「ふとん」「槽洗浄」コースでは、浸透洗浄はできません。(洗剤溶かし行程は行いません)

ほぐし脱水 ☞12

脱水後の衣類をほぐして取り出しやすくします

※洗濯量が1kg未満の場合や、4kg以上の場合、「ほぐし」行程を行なわないことがあります。
※手動設定で「すすぎ、脱水」や「脱水のみ」などを設定した場合、「ほぐし」行程は行ないません。

■NW-6EYをお買い上げのお客様へ
この取扱説明書はNW-7EY(7kg)で説明しています。
NW-6EY(6kg)とは水量などが異なりますが、取扱い方法は同じです。
異なる部分については、(　)で表示しています。

もくじ

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

⚠ 注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

警　告

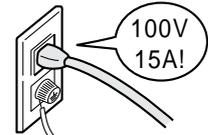
分解禁止

絶対に分解したり修理・改造しない

- 火災・感電・けがの原因になります。
- 修理は、販売店にご相談ください。

電源

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

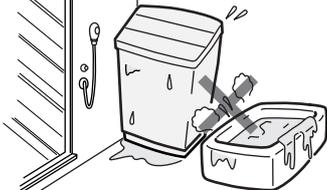
- 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

アース接続

アース線は必ず取り付ける

- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

水場禁止

浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

- 感電や漏電による火災の恐れがあります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。

注意

傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけない

（傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・本体の脚で挟み込むなどしない）

- 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

清掃

電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく

- 火災の原因になります。

⚠ 警　告

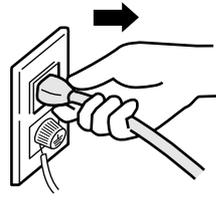
洗剤を入れ過ぎない

- **洗剤は必ず規定量を守ってご使用ください。入れ過ぎると洗剤の溶け残りや泡が大量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。**

洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物などに手などを触れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く

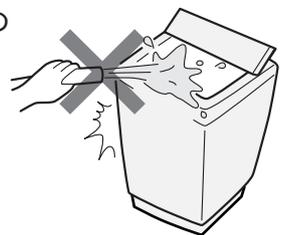
- 感電やけがをすることがあります。

幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。また、洗濯機の近くに台を置くなどしない

- 洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

洗い・すすぎ中の洗濯・脱水槽には手を入れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。(洗濯・脱水槽内に手を入れる場合は、一時停止させて完全に停止してから行ってください)
- 洗いの終了時や排水開始時には洗濯・脱水槽が低速で回転しますので、特に注意してください。

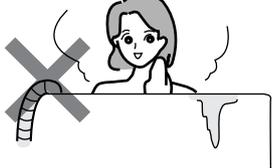
お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない

- ショート・感電の原因になります。

引火物は絶対に洗濯・脱水槽に入れない近づけない

（灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物）

- 爆発や火災の恐れがあります。

入浴中は風呂水吸水はしない

- 万一の感電を防ぐためです。

ローソク、蚊取り線香、煙草などの火気を近づけない

- 火災の恐れがあります。

動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に必ず点検・修理を依頼する

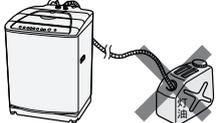
- 感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

安全上のご注意(続き)

警告

禁止

お湯取りホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない

● 爆発や火災の原因になります。

禁止

ロックされた状態のふたを無理に開けない

● ふたやロック機構が破損し、けがをしたり、洗濯ができなくなります。

禁止

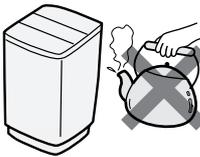
キャスターの付いている台や、不安定な場所に洗濯機を据え付けない

● 運転中の振動で移動したり、転倒する恐れがあります。

注意

禁止

洗濯時に温水を使用する場合、50℃以上のお湯は使用しない

● プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

禁止

防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしない

● 洗濯物が傷んだり、脱水中に異常振動して、けがをする恐れがあります。

―例えば―

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、ダウンジャケットなどや水を通しにくいふとんカバー、シーツ類、裏地のあるバスマット、マット類など

注意

電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く

● 感電やショートして発火することがあります。

長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

● 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く(長期間使用しなかった場合も同様)

● 給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

ふたなどのプラスチック部品や本体外枠に洗剤（特に液体洗剤）がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐに拭きとる

● そのまま放置すると、プラスチック部品が破損し、けがをする恐れがあります。また、本体外枠には、シミなどの「あと」が残る場合があります。

洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せたりしない

● 変形・破損によりけがをする恐れがあります。

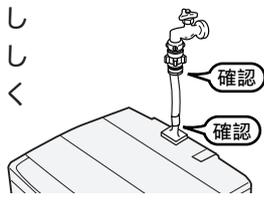
運転中は洗濯機の下に手足などを入れない

● 回転部があり、けがをする恐れがあります。

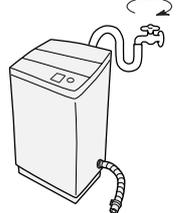
⚠ 注意

水漏れ

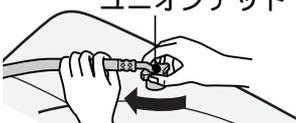
洗濯前は必ず水道栓を開いて、水漏れがないか確認する

● ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

水漏れ

洗濯機を使用しないときは、必ず水栓を閉じておく

● 万一の水漏れを防ぐためです。

水漏れ

給水ホースの本体接続のユニオンナットはしっかり締め付ける

● 水漏れの原因を防ぐためです。
● 長期のご使用でユニオンナットが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締めつけてください。

水漏れ

ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎてⒷをしっかり締め付ける

● 付属品以外のジョイントを使用すると水漏れの原因になります。
● 長期のご使用でねじやつぎてが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締め付けてください。

禁止

お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、「ふとん」「ドライ」コース以外では絶対に使用しない

● 水の飛びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

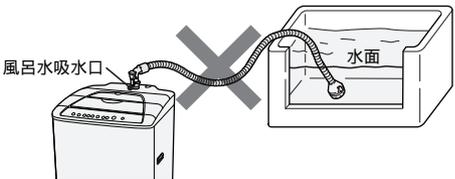
水漏れ

洗濯機を据え付けるときは排水ホースの刻印文字を本体の端に必ず合わせる

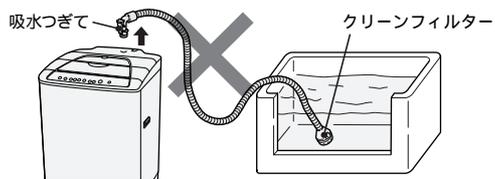
● 内部でたるんでいると、他の部品と接触し、ホースが破れて、水漏れするなど思わぬ被害を招くことがあります。

禁止

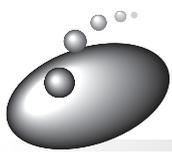
浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない

● サイホン現象によりポンプ運転が終了しても水が出っ放しになります。

禁止

クリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてをはずさない

● サイホン現象により風呂水が流れ出て床面を濡らす恐れがあります。

禁止

衣類の異物(マッチ棒、ヘアピン、貨幣など)は取り除く(ポケットの中も忘れずに)

● 衣類を傷めたり、故障の原因になります。

操作パネルのはたらき

乾燥内容表示

各ランプが点灯して、乾燥内容をお知らせします。

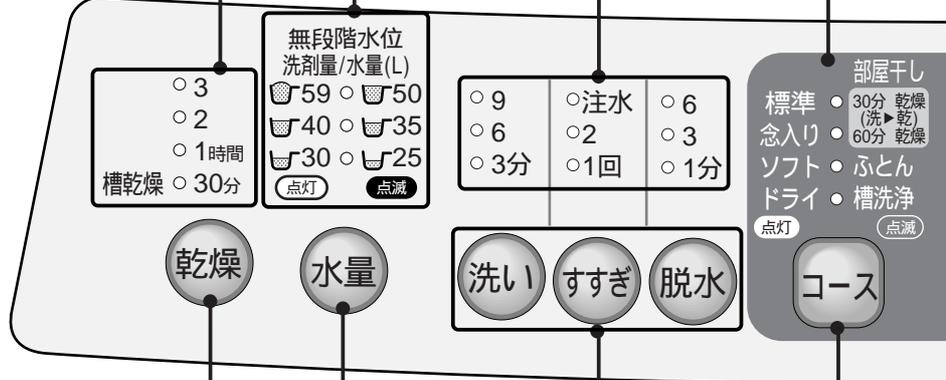
洗剤量(目安)・水量表示

洗剤量はコンパクト(濃縮)粉末洗剤を表します。 12

- アタックを基準にしています。
  洗剤量については、16の表に従うか、洗剤容器に記載されている「使用量の目安」をご参照ください。
- 「59L」は点灯、「50L」は点滅、「40L」は点灯、「35L」は点滅、「30L」は点灯、「25L」は点滅します。
  (無段階に設定されますが、表示は6段階で行います。)

洗濯内容表示

洗い、すすぎ、脱水の各ランプが点灯して、洗濯内容をお知らせします。

- 運転中は、各行程のランプ点滅で進行状況をお知らせします。

乾燥ボタン

乾燥の内容を設定するときや、槽乾燥を設定するときに使います。

水量ボタン

水量をお好みで設定するときや、かくはん中に水を足したいときに使います。

- スタート後の変更は、洗い、すすぎが終わるまでの間受け付けます。一時停止してから行ってください。
  (給水開始から規定水位になるまでの間は変更できません。)
- 洗いやすすぎ中に水を足したいときは、ボタンを押している間給水します。(各コースの最高水位以上は給水しません。)

洗い・すすぎ・脱水ボタン

洗い、すすぎ、脱水の内容をお好みで設定するときや、設定内容を変えるときに使います。

- スタート後の変更は、一時停止して行ってください。給水開始から規定水位になるまでの間、また洗いが終わると変更できません。(変更できないコースもあります。 42)

コースボタン

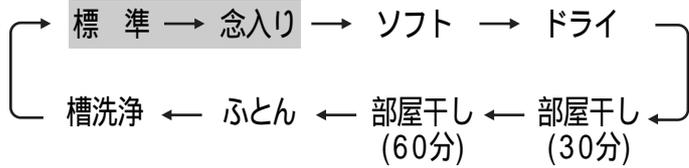
洗濯物や汚れに応じた7種類のコースが選べます。 20

- 選んだコースをランプの点灯、点滅で表示します。

- 水量の「59L(54L)」、洗いの「9分」、すすぎの「ため2回」、脱水の「6分」、予約の「9時間後」、お湯取の「洗い」、コースの「標準」、乾燥「3時間」を選んだときに2回続けて受け付け音がします。
  (各ボタンの設定切り換えの基準点をお知らせするためです)
  ※( )内はNW-6EYの場合

コース表示

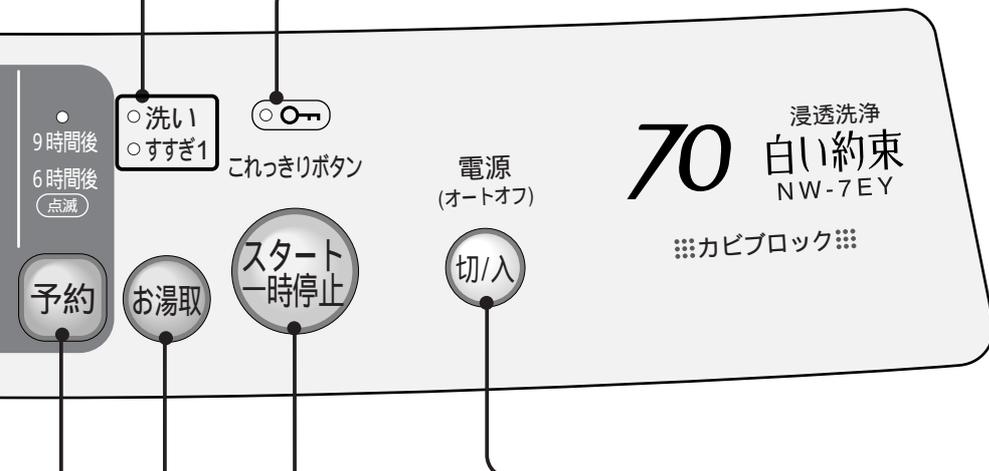
選んだコースが点灯・点滅します。
コースボタンを押すごとにランプの点灯・点滅が移動します。（　　部は順番が変わることがあります）

標　準 → 念入り → ソフト → ドライ → 部屋干し(30分) → 部屋干し(60分) → ふとん → 槽洗浄

お湯取表示

ランプの点灯で風呂の残り湯を利用する行程をお知らせします。

チャイルドロック表示

ふたがロックされているあいだ、ランプが点灯します。

- 給水開始前、ふたがロックされます。☞49

予約ボタン

予約運転をするときに使います。☞38

- 9時間後、6時間後のいずれかに、洗濯を終了させることができます。
- 「ソフト」「ドライ」「ふとん」「槽洗浄」「乾燥」コースでは設定できません。

お湯取ボタン

風呂の残り湯を利用してお洗濯するときに使います。☞18

- 「ドライ」「乾燥」コースでは設定できません。
- 前回選んだ内容を記憶します。
- 水道水を利用するときは、お湯取表示をすべて消してください。
- スタート後は洗い行程中のみ変更できます。

スタート/一時停止ボタン「これっきりボタン」

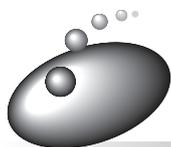
スタートや一時停止に使います。

- 脱水中に「一時停止」ボタンを押すと、ブレーキをかけ終わるまですべてのボタンを受け付けず、ふたも開きません。

電源ボタン

電源の「入」「切」に使います。

- オートオフ機能
  運転が終わるとブザーが鳴り、電源が自動的に切れます。またスタートせずに放置していると5分後に自動的に切れます。☞60

ご注意
- 2つ以上のボタンを同時に押さないでください。
  誤動作することがあります。

各部のなまえ

☞のあとの数字は主な説明のあるページです

風呂水吸水口 ☞18、19、54

給水口 ☞54

吸気窓 ☞45

吸気ネット ☞47

ふた

電源コード

アース線

液体洗剤・漂白剤注入口 ☞14

チャイルドロック機構 ☞49

操作パネル ☞8

排水ホース

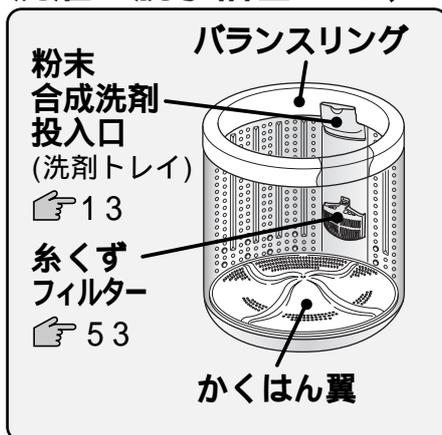
除湿形乾燥機用排水口 ☞57

洗濯・脱水槽 ☞46、51

バランスリング

粉末合成洗剤投入口(洗剤トレイ) ☞13

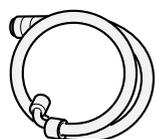
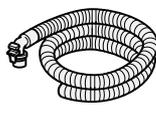
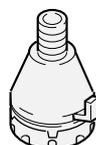
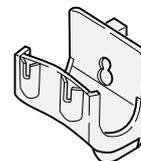
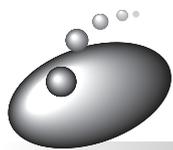
糸くずフィルター ☞53

かくはん翼

ソフト仕上剤注入口 ☞14

ホース掛け(穴)(お湯取りホース掛け取付用兼用穴)

水準器 ☞据付説明書

調節脚 ☞据付説明書

(前側の脚の高さを調節できます。)

お洗濯を始める前に

洗濯機の準備

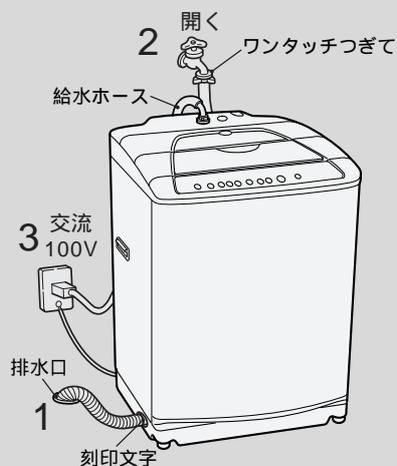
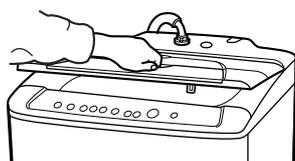
初めてのご使用

別冊の「据付説明書」にしたがい、洗濯機を確実に設置してからご使用ください。

ふだんのご使用

1. **排水ホースの先端を排水口にしっかりと差し込む**
2. **給水ホースをつなぎ、水栓をゆっくり開く**
3. **電源プラグをコンセントに差し込む**

ふたの開けかたについて

- **ふたを開けるときは、折り曲らないように持ち上げてください。ふたが開きにくいことがあります。**

洗濯物の準備

ひもは結んで、ファスナー・ボタンは閉める

- 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

毛玉や糸くずが気になるものは裏返す

大きなゴミ、どろや砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

衣類の異物は取り除く(ポケットの中も忘れずに)

- 衣類を傷めたり、故障の原因になります。

色落ちしやすいものは分けて洗う

- 青いジーンズなどはかくはん翼で擦られると色落ちする恐れがあります。

デリケートな衣類はネットに入れる

レースのついた衣類やブラジャーなどは念のため市販の洗濯ネットに入れて洗ってください。

- 万一の衣類の傷付きを防ぐためです。

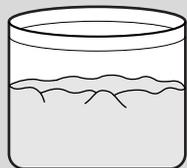
糸くずが気になるものはネットに入れる

コーデュロイなどの特殊加工衣料や黒いストッキングなど糸くずの付着が気になるときは、市販の糸くず防止用「洗濯ネット」に入れて洗ってください。

しみは早めに処理しておく

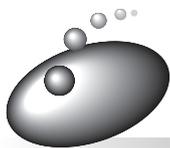
しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗い洗剤などで処理をしておくとより効果的です。

洗濯物の入れかた

洗濯物はできるだけ均一に入れる

大物や水に浮きやすいものから先に入れる

- 布の動きがよくなります。
- 水の飛び跳ね防止のためです。

ジーンズなど厚手のものは均一によく押し込む(脱水中のはみ出しを防ぐためです)

- スタート/一時停止ボタンを押し一時停止し、ふたを開けて上から手で押さえ、水を十分にしみ込ませてください。
- 水の飛び跳ね防止のためです。

洗濯量の検知と洗剤量／水量表示、ほぐし脱水について

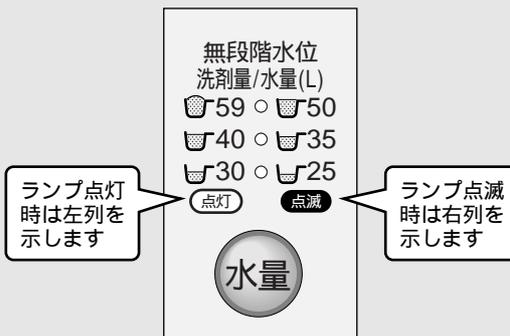
洗濯量の検知について

洗濯物を入れてお洗濯するコースを選び、スタートすると、センサーが洗濯物の量をはかり、洗剤量(目安)と水量を表示します。(「ソフト」「ドライ」「ふとん」「槽洗浄」「乾燥」コースは行ないません。)

ご注意 洗剤量(目安)表示は、コンパクト粉末洗剤(アタック)を基準にしています。
水量に対して必要な洗剤量や洗剤に同梱されているスプーンの大きさは銘柄によって異なります。

1 洗濯物を入れ、電源ボタンを押す。お洗濯のコースを選んで、スタートボタンを押す。

水の入っていない状態で、かくはん翼が回転し、洗濯物の量をはかります。

2 洗濯量に応じた洗剤量と水量を表示します。

3 洗剤を投入します。(☞ 13～17)

- 洗剤、ソフト仕上剤、漂白剤を投入後、本体のふたを閉めてください。
- 洗剤量と水量を表示した後、洗剤などの投入のために約1分間待ちます。(この間に水量ボタンを押すと待たずに運転を開始します。)
- 洗濯・脱水槽に水が入っている場合や、運転開始後に洗剤を追加投入するときは、洗剤は洗濯・脱水槽に入れてください。

洗剤量(目安)・水量表示について

洗剤量(目安)表示は、コンパクト粉末洗剤(アタック)に同梱されている計量スプーンでの投入量を表しています。

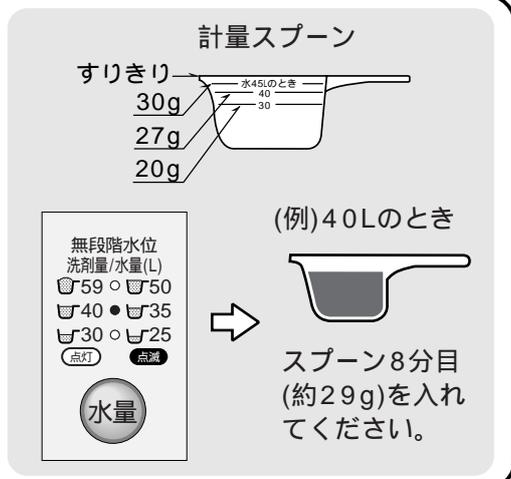
- 洗剤量(目安)表示は、アタックを基準にしています。(洗剤メーカーや銘柄によって計量スプーンの大きさが異なるものがあります)
- その他の洗剤の場合は、☞ 16をご覧ください。
- 洗剤は適量をご使用ください。多すぎると、すすぎ効果・ソフト仕上剤の効果が落ちます。
- 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になったり、泡による弊害が起こる場合があります。
- 溶けやすい洗剤(アタック、トップなど)を使用してください。
  天然粉石けんや複合石けん、水に溶けにくい洗剤などはよく溶かしてから洗濯・脱水槽の中に直接入れて使用してください。☞ 15
- 詳しくは洗剤の表示に従ってください。

計量スプーン

すりきり
30g
27g
20g
水45Lのとき
40
30

無段階水位
洗剤量/水量(L)
59 ○ 50
40 ● 35
30 ○ 25
点灯 点滅
水量

(例)40Lのとき

スプーン8分目(約29g)を入れてください。

ほぐし脱水について

お洗濯の量や質によっては、洗濯行程の始めや脱水行程の最後に洗濯・脱水槽が外枠に接触することがあります。

洗濯行程の始めにおこる接触音が気になる場合

お洗濯物の片寄りを直してください。

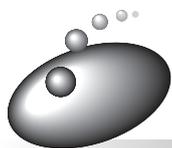
脱水行程の最後に接触音が気になる場合

1 電源ボタンを「入」にする。

電源

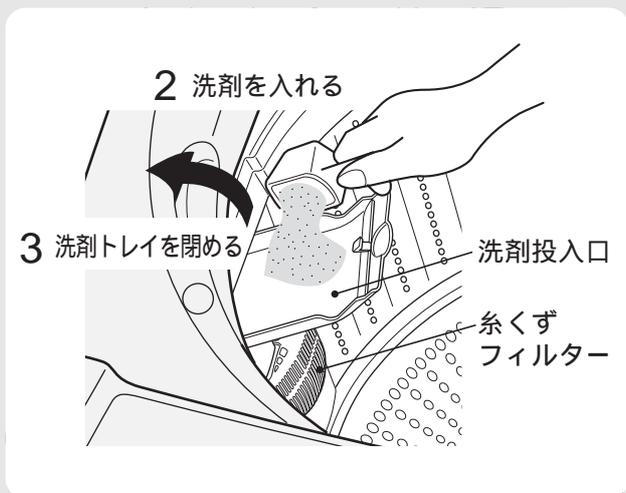
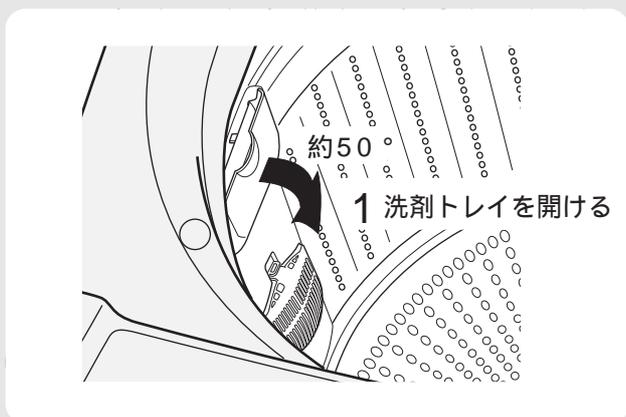
2 コースボタンを押して、「ふとん」を設定する。

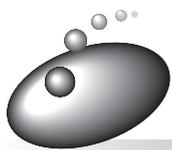
3 脱水ボタンを3秒押す。「ピー」とブザーが鳴り、設定されます。

※上記設定を行いますと、脱水の最後に衣類の「ほぐし行程」を行いません。
設定を解除するときは、上記設定を再度行ってください。

洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤の使いかた

洗濯・脱水槽に水が入った状態でスタートした場合、浸透洗浄はできません。洗剤は直接洗濯・脱水槽に入れてください。

粉末合成洗剤

■粉末合成洗剤投入口(洗剤トレイ)に洗剤を入れます。

お願い

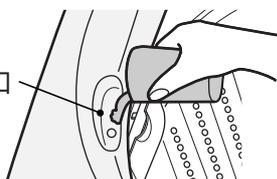
- 洗剤トレイやバランスリングがぬれているときは、水滴をふいてから洗剤を入れてください。
- 洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。洗剤が飛び散る恐れがあります。
- 洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。2、3度開閉を繰り返すか、それでも残るときは外して清掃してください。☞ 52
- ソフト仕上剤注入口には洗剤を入れないように注意してください。故障の原因になります。
- 天然粉石けんや複合石けん、アリエール、ボールドなど洗剤によっては、溶けにくいものがあります。
  このような場合には、十分に溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れてください。
- 洗剤トレイに固まっている洗剤を入れると、洗剤トレイに洗剤が残るときがありますので、砕いてから入れてください。
- 衣類の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場合があります。このような場合には、衣類を洗剤トレイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。
- 洗剤トレイが洗剤の洗剤の入れづらい位置にある場合は、洗濯・脱水槽を回して入れやすい位置に移動してください。
- 洗剤トレイは、必ず閉めて運転してください。開けたままで運転すると、衣類を傷つける恐れがあります。
- 洗剤トレイは、約50 °までしか開きません。無理に開くと、洗剤トレイを破損する恐れがあります。
- タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、直接洗濯・脱水槽内に入れてください。
- 洗剤の種類により、スプーン一杯の洗剤量が異なりますので、お使いの洗剤の箱に記載してある「使用量の目安」を参考にし、水量表示(L)に対して入れ過ぎにご注意ください。入れ過ぎると洗剤が溶け残ったり、発泡する恐れがあります。
  (本体が故障したり、水漏れや感電する恐れがあります)

液体洗剤/漂白剤

液体洗剤

水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。(洗剤残りをなくすためです)

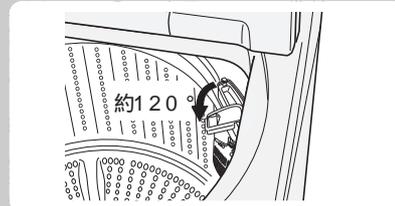
漂白剤

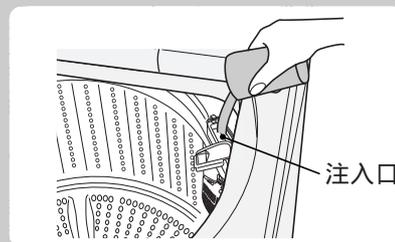
お洗濯の始めに水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。

- 衣類にかかったときの色落ちを防ぐためです。

ご注意

- 使用量および使いかたについては、液体洗剤、漂白剤の表示に従ってください。
- 漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。

ソフト仕上剤

1 **ソフト仕上剤注入口のふたを開ける**

- ふたは約120°までしか開きません。無理に開くと破損する恐れがあります。

2 **洗濯が始まる前に水量表示に合わせてソフト仕上剤をソフト仕上剤注入口に入れてください。**

- ソフト仕上剤が注入口に入れにくい場合は、洗濯・脱水槽を注入口の反対側に寄せてください。

3 **ソフト仕上剤注入口のふたを閉める**

- ふたは必ず閉めてください。

4 **ソフト仕上剤は最終すすぎの前に自動的に洗濯・脱水槽内に投入されます。**

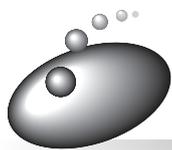
- ソフト仕上剤は、洗濯・脱水槽の回転を利用して投入する方式のため、注入口に入れた仕上剤は中間脱水のたびに注入口内の室を移動して見えなくなり、最終すすぎの前に洗濯・脱水槽内に投入されます。

〈ソフト仕上剤量の目安〉

水量		25L	30L	35L	40L	45L	50L	54L	59L
ソフト仕上剤量	濃縮タイプ	6 mL	7 mL	8 mL	9 mL	10 mL	11 mL	12 mL	13 mL
	一般タイプ	17 mL	20 mL	23 mL	27 mL	30 mL	33 mL	36 mL	39 mL

- 濃縮タイプ:水30Lに7mL使用の場合。
- 一般タイプ:水30Lに20mL使用の場合。

お願い

- 濃縮タイプは固まりやすいので、原液と同量の水で2倍にうすめてから入れてください。
- ソフト仕上剤の「1回の注入量」は40mL以下にしてください。これより多く入れても有効に働きません。
- ソフト仕上剤を注入したまま、長時間(12時間以上)放置しないでください。注入口の中で固化し、動作不良の原因となります。
- 洗濯機が傾いていたり、給水中に洗濯・脱水槽を傾けたりすると、注入口に水が入る場合があります。(仕上剤の効果が失われます)

粉石けん（天然油脂）を使う

洗剤トレイには粉石けんを絶対に入れないでください。

洗濯機で直接溶かす場合

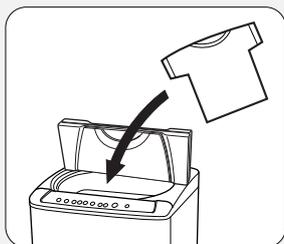
1 **電源を入れ、「標準」コースを選び、水量、洗いをセットし、スタートボタンを押す。**
「洗いのみ」の設定のしかた ☞ 42

水量	洗い
24L	3分

無段階水位
洗剤量/水量(L)
59 ○ 50
40 ○ 35
30 ☀ 25
点灯 点滅
水量

2 **給水後かくはんが始まったら粉石けんを入れる。**

3 **粉石けんが溶けたら電源ボタンを「切」にして、洗濯物を入れる。**

- 洗濯物を十分、洗濯液に浸します。

4 **再度電源を入れ、お望みのコースを選びスタートボタンを押す。**

- 水が入っていますので、洗剤量、水量は多めに表示されることがあります。その場合は手動で水量を設定してください。 ☞ 42

粉石けんが溶けにくいとき

1 **バケツなどに30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する。**

2 **十分かき回しながら適正量の粉石けんを少しずつ入れる。**

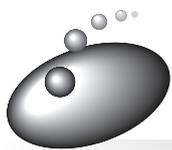
- 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かしたあと、洗濯・脱水槽に入れます。

3 **洗濯物を入れ、電源を入れてお望みのコースを選び運転する。**

お願い・ご注意

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすがないと黄ばみや、においの原因になります。
- 使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- 粉石けんを使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんカス（金属石けん）の発生を抑えることができます。
- 合成洗剤のみの場合は、「洗濯機で直接溶かす場合」に記載の方法で運転しないでください。
泡による弊害が起こる場合があります。

次の場合は粉石けんを使用しないでください。

- **予約運転のとき**
洗濯・脱水槽内で固まる恐れがあります。
- **「ふとん」コースや「ドライ」コースのとき**
必ず液体洗剤をご使用ください。

洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量について

洗剤量(目安)表示は、コンパクト粉末洗剤アタックを基準にして
[スプーンの大きさは銘柄によって異なります。アタック以外の

洗濯量(kg)	水量(手動設定)	洗剤量目安表示	合成洗剤 コンパクトタイプ 粉末 水30Lあたり20g アタック トップ 部屋干しトップ アリエール ブルーダイヤ	水30Lあたり25g アタック漂白剤IN ニュービーズ ボールド	水30Lあたり20mL 液体アタック アリエールジェルウォッシュ トップ浸透ジェル
7	59L		47g	59g	47mL
6	54L		43g	54g	43mL
5	50L		40g	50g	40mL
4	45L		36g	41g	36mL
	40L		29g	37g	29mL
3	35L		26g	32g	26mL
2	30L		20g	25g	20mL
1	25L		17g	21g	17mL

■洗剤量について
家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。
- 軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。
- 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になったり、泡による弊害が起こる場合があります。また、洗濯・脱水槽内に溶け残り、つまりの原因になることがあります。
- 水に溶けにくい洗剤は、溶かしてから入れてください。☞15
- 固形タイプ、もしくはシートタイプの洗剤は入れすぎると溶け残る場合があります。
- 固形タイプ、もしくはシートタイプの洗剤は洗剤トレイには入れないでください。

■洗濯量について
- 表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
- 通常の衣類では洗える量は表示の7～8割が適当です。
  布の動きが止まるようであれば、洗濯物の入れすぎですので、布の動き具合を見て調節してください。

います。
場合は、洗濯機の水量表示に合わせて洗剤をご使用ください]

液体	中性洗剤	粉石けん(天然油脂)	ソフト仕上剤 濃縮	ソフト仕上剤 普通
水30Lあたり25mL	水30Lあたり40mL	水30Lあたり36g	水30Lあたり7mL	水30Lあたり20mL
液体ニュービーズ トップ浸透ジェル (柔軟剤入り)	エマール アクロン	そよ風	ハミング1/3 ソフランC レノア	ハミング ソフランS
59mL	94mL	85g	14mL	39mL
54mL	86mL	78g	13mL	36mL
50mL	80mL	72g	12mL	33mL
45mL	72mL	65g	11mL	30mL
37mL	59mL	53g	9mL	27mL
32mL	51mL	46g	8mL	23mL
25mL	40mL	36g	7mL	20mL
21mL	33mL	30g	6mL	17mL

洗濯物の重さの目安

ブリーフ
(木綿：約50g)

長袖
アンダーシャツ
(木綿：約150g)

バスタオル
(木綿：約300g)

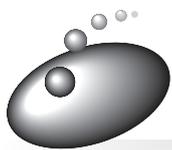
くつ下
(木綿：約50g)

ブラウス
(混紡：約200g)

パジャマ
(上・下)
(木綿：約500g)

タオル
(木綿：約70g)

ワイシャツ
(混紡：約200g)

シーツ
(木綿：約500g)

風呂水を使ってお洗濯する

■洗濯機の準備(☞ 11)をしたあと、お湯取ホースをセットします。
■お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水給水するためです。(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

お湯取ホースのセットのしかた セット時のご注意については ☞ 据付説明書

1 お湯取ホースを準備する

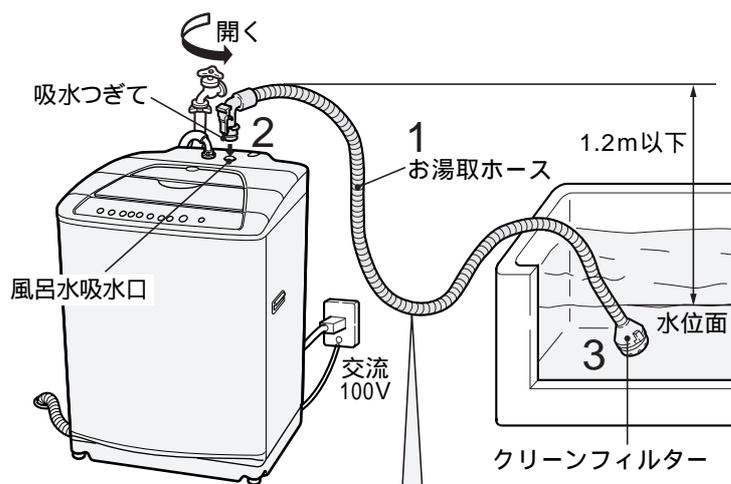
- 浴槽と洗濯機の距離に合わせてホースを切断してご使用ください。
  詳しくは ☞ **据付説明書**

2 吸水つぎてを風呂水吸水口に差し込む

- 確実に取り付けてください。
  お湯取ホースの取り付け ☞ 58

3 クリーンフィルターを浴槽の中に沈める

- クリーンフィルターが水面から浮き上がらないようにしてください。

※付属のお湯取ホースで長さが足りないときは、別売りの7mホースをご利用ください。☞ 65

風呂水吸水の設定のしかた

■お湯取ボタン (お湯取) を押し、風呂水を使う行程を設定します。
■ ボタンを押すごとに設定が変わります。選んだ内容は記憶します。

		洗い	すすぎ1
1回押す	洗い	風呂水	水道水
2回押す	洗い すすぎ1	風呂水	風呂水
3回押す	「お湯取」なし	水道水	水道水

「ドライ」コースは風呂水の利用ができません。

- 注水すすぎの場合、規定水位まで風呂水を吸水後、水道水を注水します。
- 水量ボタン (水量) による補給水は水道水になります。
- 洗いの給水中に一時停止をして、お湯取ボタン (お湯取) を押すと、風呂水を使う行程が変えられます。
- すすぎ行程では、風呂水を使う行程は変えられません。
- 洗い行程がある場合には、風呂水のすすぎ1のみの設定はできません。
- すすぎ2は風呂水を使用できません。水道水ですすぎが行われます。

お湯取ボタンをセットし、スタートしたあとの給水動作

① 水道水を約15秒間給水します。

- 風呂水ポンプへ呼び水を給水します。
- 水道水圧が低く、呼び水できない場合は、コップなどで風呂水吸水口に約180mlの水を入れてください。

② 風呂水ポンプが風呂水を吸い上げる。

- 風呂水ポンプが運転を始めてから風呂水を吸い上げるのに約1～3分かかります。(ホース内の空気を抜くためです)
- 風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。(1分ごとに7秒間を2回まで、自吸性能を向上させるためです)

風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなったとき

風呂水ポンプ運転開始10分後に、自動的に水道水に切り替わり運転を続けます。
(以降の行程もすべて水道水に切り替ります)
このときはエラー表示でお知らせします。詳しくは ☞ 59

エラー表示が出たときは

- 水道水給水中に一時停止し、エラーの原因を取り除いてください。(点検のしかたは ☞ 59)
- 洗い行程の給水中に、引き続き風呂水を使う場合は、再度風呂水吸水を設定してください。

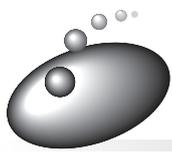
- エラー表示はそのコースが終わるまで表示しています。
- エラー表示中に一時停止→スタートするとエラー表示が消えます。

お湯取ホース取扱上のお願い

■ホースを傷付けないでください。

- 浴室などのドアではさみ込まないでください。
- 無理な力をかけないでください。
- 金属部分とのこすれに注意してください。

■ホースの外しかた、収納については ☞ 58

■ご注意については ☞ 7

お洗濯コースの内容について

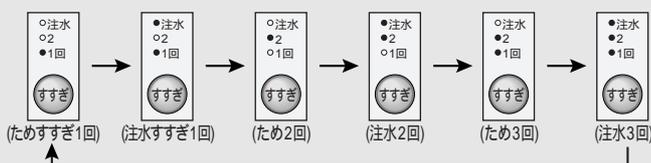
■各コースの洗濯行程について説明します。
■(　)内は、各ボタンで切り替えできる内容です。(　)がないものは切り替えできません。

コース	自動設定される 水量 NW-7EY	自動設定される 水量 NW-6EY	洗い
標　準	59～25L (59～25L)	54～25L (54～25L)	9分 (12～3分)
念入り	59～25L (59～25L)	54～25L (54～25L)	12分 (12～3分)
ソフト	40L (59～25L)	40L (54～25L)	9分 (12～3分)
ドライ	30L (35、30、25L)	30L (35、30、25L)	9分
部屋干し	59～25L (59～25L)	54～25L (54～25L)	9分 (12～3分)
ふとん	59L (59～25L)	54L (54～25L)	25分

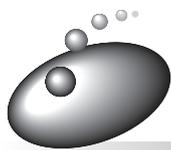
■所要時間について
- 給水時間(給水量毎分 15L)・排水時間(標準状態)を含みます。
- 水道水圧、風呂水吸水の有無、洗濯物の量、排水条件により変わります。
- 「標準」「念入り」「部屋干し」コースは、洗濯物の量と質をセンシング(かくはん検知)して、最適な洗濯内容を決定します。
- 「洗い時間」「脱水時間」は実際に運転する時間とは多少異なります。
- 「標準」「念入り」「部屋干し」コースは、最終脱水終了後、衣類をほぐすかくはん動作(2～4分)を行います。(洗濯物の量によっては行いません)

すすぎ 1回目	すすぎ 2回目	脱水	所要時間(約)
シャワーすすぎ	ためすすぎ	6分 (9～1分)	44分 (50～23分)
(ためまたは注水すすぎ 1～3回)			
ためすすぎ	注水すすぎ	9分 (9～1分)	50分 (50～26分)
(ためまたは注水すすぎ 1～3回)			
ためすすぎ	ためすすぎ	3分 (9～1分)	41分 (50～26分)
(ためまたは注水すすぎ 1～3回)			
ためすすぎ	ためすすぎ	1分	27分
シャワーすすぎ	ためすすぎ	30分(乾燥)	74分
(ためまたは注水すすぎ 1～3回)		60分(乾燥)	104分
ためすすぎ	ためすすぎ	6分 (9～1分)	59分 (62～47分)

■**コース内容の変更について**

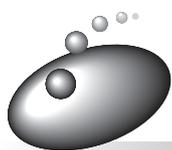
- ( )内は、各ボタンで切り替えできる内容を表しています。
- 「洗い」の行程が終わってしまうと変更できません。
- 給水開始から規定水位まで給水するまでの間は、変更できません。
- すすぎ内容については、ボタンを押すごとに内容が切り替わります。

- NW-6EY の所要時間(約)は、約 1 分短くなります。
- 1 回目のすすぎに風呂水を利用するときは、すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。

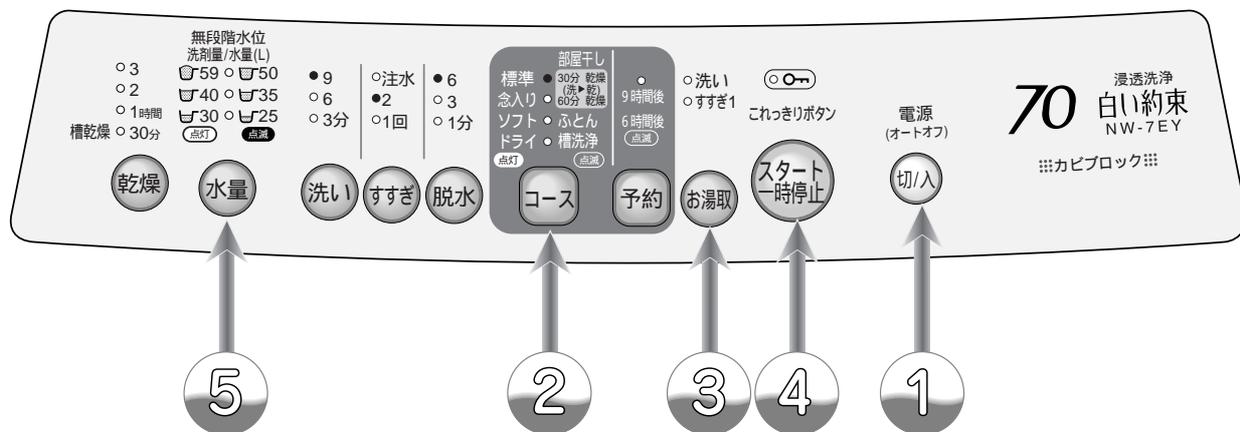
■**コースの切り替えについて**

- スタートしたあとはコースの切り替えはできません。いったん電源を切ってから行ってください。

お洗濯コースの選びかた

洗濯物の種類	おすすめの全自動コース		おすすめの洗剤
汚れの多いもの	えり、そで、くつ下などのがんこな汚れに	**念入り** 強めの水流でしっかり洗います。 ☞ 25	**粉末合成洗剤** （洗剤トレイに入れてください） **液体洗剤** （液体洗剤・漂白剤注入口に入れてください）
一般の衣類	ふだんのお洗濯に	**標　準** 洗濯物に適した内容で自動的に洗います。 ☞ 23	
	洗濯運転のあと、そのまま乾燥運転	**部屋干し** 乾燥時間を30分、60分から選び、衣類を生乾きにし、干し時間を短縮できます。 ☞ 33	
デリケートな衣類	ランジェリーや「手洗イ」表示のセーターなどに	**ソフト** 手洗い水流でやさしく洗います。 ☞ 27	**液体中性洗剤または液体洗剤** （液体洗剤・漂白剤注入口に入れてください） **粉末合成洗剤**
ドライ、ドライ、手洗イ、表示の衣類	ドライマーク表示のセーター、ブラウスなどに	**ドライ** 回転水流でやさしく洗います。 ☞ 29	**ドライマーク衣類専用洗剤** **液体中性洗剤** （液体洗剤・漂白剤注入口に入れてください）
大物	掛ふとん、毛布に	**ふとん** ふとん水流でやさしく洗います。 ☞ 35	**液体洗剤** **羽毛などは液体中性洗剤** （液体洗剤・漂白剤注入口に入れてください）

洗剤投入トレイは「ドライ」「ふとん」コースでは使えません。

- 「お湯取」は前回選んだ内容を記憶しています。 ☞ 18
- 「ドライ」「ふとん」コースは別売のお洗濯キャップ「MO-F76」が必要です。 ☞ 65
- 粉石けんをご使用になる場合は ☞ 15

「標準」コース

水、電気、時間を節約してしっかり洗う

① 洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

「標準」が点灯しているときは ③ へ

② コースボタン コース を押して、「標準」を選ぶ

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して ④ へ

③ お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

④ スタートボタン スタート一時停止 を押す

⑤ 洗剤量(目安)に従って、洗剤トレイに
洗剤を入れ、ふたを閉める

洗濯運転終了（ブザーでお知らせします）

- コースボタンを押すごとにランプの点灯・点滅位置が移動します。

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞18

- かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量を表示します。 ☞12
- 洗剤量と水量を表示した後、洗剤などの投入のために約１分間待ちます。（この間に水量ボタンを押すと待たずに運転を開始します。）
- ふたを閉めたあとは、洗剤を溶かし洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシングします。洗濯内容を決めるためです。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
　　　　　　：**液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては** ☞13～15

「標準」コース(続き)

「標準」コースの洗濯動作

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき ☞ 14

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。

■ 1 回目のすすぎに風呂水を利用するときは、すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。

お願い
- 化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため、水位が低くなることがあります。大物や厚手のものを先に入れてください。
- 水量が少ないと気になるときは、一時停止し、水量ボタンでお好みの水位に変更してください。

ご注意
- 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。
- つけ置き洗いや風呂水をくみ入れてご使用の場合は、最低水位(約 25L)以上の水を洗濯・脱水槽に入れてください。あらかじめ最低水位（約 25L）未満の水が入っている場合には、スタート後に排水してから給水します。

「念入り」コース

がんこな部分汚れ
もきれいに洗う

1 洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

「念入り」が点灯しているときは ③ へ

2 コースボタン コース を押して、「念入り」を選ぶ

- コースボタンを押すごとにランプの点灯・点滅位置が移動します。

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して ④ へ

3 お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞18

4 スタートボタン スタート一時停止 を押す

- かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量を表示します。
  ☞12
- 洗剤量と水量を表示した後、洗剤などの投入のために約１分間待ちます。(この間に水量ボタンを押すと待たずに運転を開始します。)
- ふたを閉めたあとは、洗剤を溶かし洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシングします。洗濯内容を決めるためです。

5 洗剤量(目安)に従って、洗剤トレイに 洗剤を入れ、ふたを閉める

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
　　　　　　：**液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては**
  ☞ **13～15**

洗濯運転終了 (ブザーでお知らせします)

いつものお洗濯

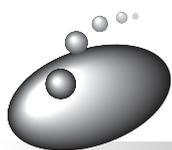
「念入り」コース(続き)

「念入り」コースの洗濯動作

洗剤溶かし	洗　い	1回目のすすぎ	2回目のすすぎ	脱　水
約1分	かくはん	(ためすすぎ) 排水して脱水します ↓ 規定水位まで給水し、かくはんします ↓ バランスかくはんします	(注水すすぎ) 排水して脱水します ↓ 規定水位まで給水し、注水しながらかくはんします ↓ バランスかくはんします	排水して脱水します

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき ☞ **14**

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。

ご注意
- 長時間衣類に付いていた汚れや黄ばみは、浸透洗浄でも落ちないことがあります。(前洗いや漂白剤のご使用をおすすめします)
- 傷みの気になる衣類は洗わないでください。(衣類を傷める恐れがあります)
- 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。
- つけ置き洗いや風呂水をくみ入れてご使用の場合は、最低水位(約25L)以上の水を洗濯・脱水槽に入れてください。あらかじめ最低水位(約25L)未満の水が入っている場合には、スタート後に排水してから給水します。☞ **24**

「ソフト」コース

布傷み、布からみ少なく
ていねいに洗う

● 洗濯容量は約 3.8 kg です。

1. **洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

   「ソフト」が点灯しているときは ③ へ

2. **コースボタン コース を押して、「ソフト」を選ぶ**

   ● コースボタンを押すごとにランプの点灯・点滅位置が移動します。

   お湯取をすでに設定しているか、
   風呂水を利用しないときは
   お湯取のランプを確認して ④ へ

3. **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

   ● お湯取の設定は次回へ記憶されます。
   ● お湯取の設定のしかたは ☞ 18

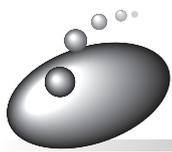
4. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**

   ● 洗剤量と水量を表示した後、洗剤などの投入のために約 1 分間待ちます。(この間に水量ボタンを押すと待たずに運転を開始します。)

5. 洗剤トレイに
   洗剤を入れ、ふたを閉める

使用する洗剤	**：粉末合成洗剤**
	：液体洗剤
	：液体中性洗剤

   ● 洗剤の入れかたについては ☞ 13～15

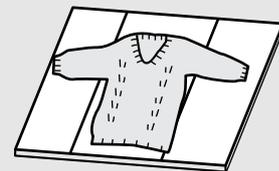
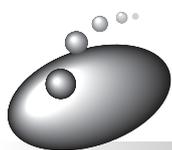
洗濯運転終了(ブザーでお知らせします)

「ソフト」コース(続き)

「ソフト」コースの洗濯動作

洗剤溶かし	洗　い	1回目のすすぎ	2回目のすすぎ	脱　水
約1分	かくはん	(ためすすぎ) 排水して脱水します ↓ 規定水位まで給水し、かくはんします ↓ バランスかくはんします	(ためすすぎ) 排水して脱水します ↓ 規定水位まで給水し、かくはんします ↓ バランスかくはんします	排水して脱水します

■「ソフト」コースの予約運転はできません。
■軽い汚れの場合、洗剤は通常の 5 ～ 6 割が適当です。
■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき ☞ 14
■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。
■脱水のシワや絞りすぎが気になる場合は 脱水 を押し、脱水時間を短めに設定してください。

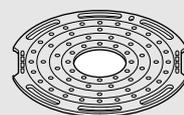
洗濯が終ったら

ウールのセーターなどは、形くずれしないように干すのがポイントです。
●風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

ご注意 **つぎの物は洗わないでください。**
●絵表示が ドライ のみで、手洗イ 表示のないもの。
●羊毛以外の獣毛素材。(カシミア、アンゴラ、モヘヤなど)
●レース編みなど特殊な編みかたのもの。
●吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。
●つけ置き洗いや風呂水をくみ入れてご使用の場合は、最低水位 (約 25L) 以上の水を洗濯・脱水槽に入れてください。あらかじめ最低水位 (約 25L) 未満の水が入っている場合には、スタート後に排水してから給水します。 ☞ 24

「ドライ」コース

お洗濯を始める前に

■ **「ドライ」コースでお洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F76)」が必要です。** ☞ 65

- お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

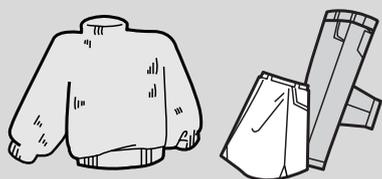
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて ☞ 40、41

■ 「ドライ」コースは、かくはん翼を回転させず、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で、手洗イ 表示のデリケートな衣類や、ドライ 表示のドライマーク衣類をやさしく洗い上げるコースです。

- 素材によっては洗えないものもあります。
- 衣類に力をかけない洗いかたをしますので、脂汚れや泥汚れ、シミなどは前処理をしてください。

洗えるもの、洗えないものの確認

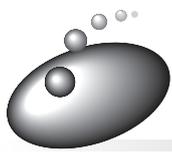
洗えるもの

衣類の取扱い絵表示	手洗イ 表示があるもの または ドライ 表示があるもの

- セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミヤなど)
- スラックス、スカート
- ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
- 学生服、セーラー服

※ ドライ 表示があっても、洗えないものがあります。
右の「洗えないもの」を参照してください。

洗えないもの

- 皮革製品、皮革装飾品
- 装飾物(羽、毛皮など)のついた衣料
- レーヨン、キュプラおよびその混紡品
- 色落ちしやすいもの
- 和服、和装小物
- ネクタイ、スーツ、コート
- コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使用したもの)、エンボス加工(凹凸模様)をしたもの
- 絹、ウールなどで強くよじった糸(強撚糸)を使用したもの(特に織り柄)
- ベルベット、コーデュロイなどのパイル地
- 衣類の取扱い絵表示がないもの

ご注意
- 上記以外の衣類については、洗剤の表示に従ってください。

「ドライ」コース(続き)

お洗濯物の準備

衣類の準備

- しみやひどい汚れは早めに処理してください。時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。
- ボタンやししゅうがついている衣類は裏返にしてください。
- ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

- 色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
  色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。
- 色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は十分に注意してください。

脂汚れ、シミなどを落ちやすくする

えり、そでなどの脂汚れ

- えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

シミ

- 裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。

シミの抜きかたワンポイント

1 万一、衣類にシミがついた場合は、「3 倍程度の洗濯液でつけ置き洗い」をしてください。
※上記対応でシミが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。

2 漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。
各々、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

※酸化型
(1)塩素系：漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。
(2)酸素系：色・柄物に使えますが、粉末の場合のみ毛・絹には使えません。
※還元型
水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツの襟の芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

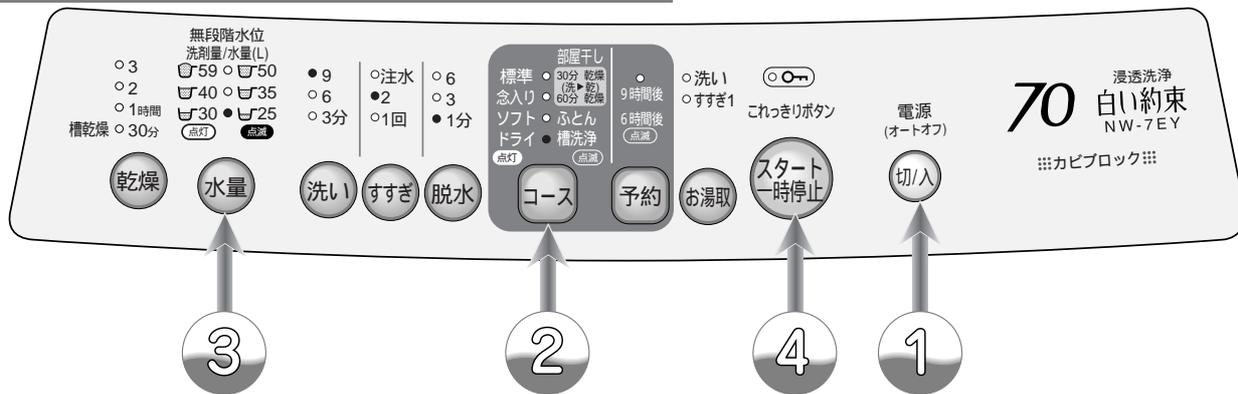
使用する洗剤について

■使用する洗剤について

- 衣類の取扱い表示が (ドライ) 表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
  (手洗イ) 表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
- 使用量は洗剤の表示に従ってください。
- 液体洗剤以外は使わないでください。

洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

お洗濯のしかた

- 洗濯容量は約 1.2kg です。
- 液体(中性)洗剤を使用してください。
- 風呂水の使用はできません。
- お洗濯キャップを必ず使用してください。

洗剤トレイは使用できません

準備を行う ☞ 29

① 洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットし、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

- 洗濯物は洗濯・脱水槽いっぱいに均一に広がるように、きちんとたたんでから入れて、お洗濯キャップで押さえてください。

＊脱水時の片寄りと、形くずれを防ぐためです。

- お洗濯キャップのセットのしかたは ☞ 40

② コースボタン コース を押して、「ドライ」を選ぶ

- コースボタンを押すごとにランプの点灯・点滅位置が移動します。

③ 水量ボタン 水量 を押して水量(25 ～ 35L)を選び、液体洗剤を入れ、ふたを閉める

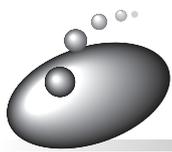
(洗剤量目安は表示されません)

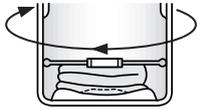
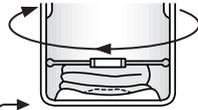
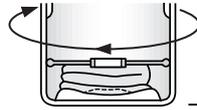
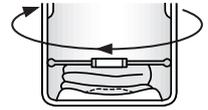
- 水量は自動的に「30L」になります。洗濯物の量に合わせ「25L」～「35L」まで切り替えられます。
- 水量ボタン以外は受け付けません。
- スタートしてから、約 1 分後に給水を開始します。

④ スタートボタン スタート一時停止 を押す

↓

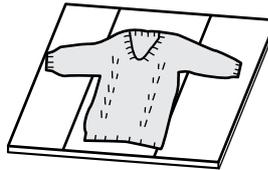
洗濯運転終了 (ブザーでお知らせします)

- **あらかじめ洗濯・脱水槽に水が入っている場合には、スタート後に約 5L 排水してから給水します。**

いつものお洗濯

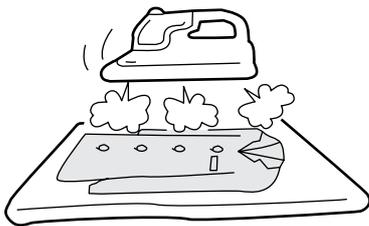
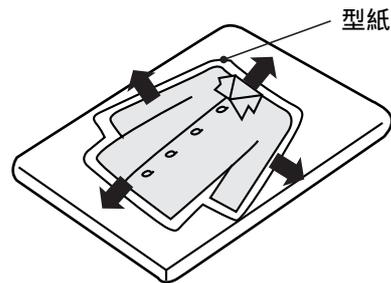
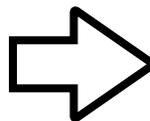
「ドライ」コース(続き)

● 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。

お洗濯が終ったら

■干しかた

● ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
● 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

● ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

■仕上げ（縮み、形くずれの直しかた）

● スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

● スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。

● **「ドライ」コースの予約運転はできません。**

● **別売りのお洗濯キャップ MO-F76(☞65)を必ずご使用ください。**

● **お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。**
衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがあります。必ず水を使用してください。

● **洗剤は適正な量を使用してください。**
多すぎるとすすぎが不十分になり、衣類を傷める原因になります。

「部屋干し」コース(30分、60分)

●衣類を生乾きにし、干し時間を短縮させるためのコースです。

1 洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

2 コースボタン コース を押して、「部屋干し」コースの「30分乾燥」「60分乾燥」を選ぶ

- ●コースボタンを押すごとにランプの点灯・点滅位置が移動します。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 4 へ

3 お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- ●お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- ●お湯取の設定のしかたは 18

■タイマー式乾燥ですので、乾きに関係なく終了します。衣類の量・種類、気温・湿度、季節、設置環境によって乾燥不足になることがあります。乾きムラがあるときには追加運転してください。 46

4 スタートボタン スタート一時停止 を押す

- ●かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量を表示します。 12
- ●洗剤量と水量を表示した後、洗剤などの投入のために約1分間待ちます。(この間に水量ボタンを押すと待たずに運転を開始します。)
- ●ふたを閉めたあとは、洗剤を溶かし洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシング(かくはんして検知)します。洗濯内容を決めるためです。

5 洗剤量(目安)に従って、洗剤トレイに
洗剤を入れ、ふたを閉める

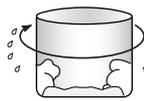
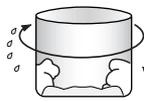
使用する洗剤	**：粉末合成洗剤** **：液体洗剤**

- **●洗剤の入れかたについては** 13～15

洗濯運転終了(ブザーでお知らせします)

「部屋干し」コース(続き)

「部屋干し」コースの洗濯動作

洗剤溶かし	洗　い	1回目のすすぎ	2回目のすすぎ	脱　水
約1分	かくはん	(回転シャワーすすぎ) 排水して脱水します ↓ 洗濯・脱水槽をゆっくり回転しながら給水します ■1回目のすすぎに風呂水を利用するときは、すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。	(ためすすぎ) 排水して脱水します ↓ 規定水位まで給水し、かくはんします ↓ バランスかくはんします	排水して脱水します ■設定した時間により、「30分」または「60分」になります。

■「洗い〜すすぎ」行程は、「標準」コースと同じです。

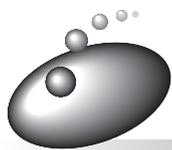
■脱水時間は「30分」と「60分」から選べます。

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき ☞ 14

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。

■1回目のすすぎに風呂水を利用するときは、すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。

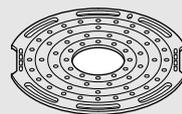
お願い
- 化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため、水位が低くなることがあります。大物や厚手のものを先に入れてください。
- 水量が少ないと気になるときは、一時停止し、水量ボタンでお好みの水位に変更してください。

ご注意
- 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。
- つけ置き洗いや風呂水をくみ入れてご使用の場合は、最低水位(約25L)以上の水を洗濯・脱水槽に入れてください。あらかじめ最低水位(約25L)未満の水が入っている場合には、スタート後に排水してから給水します。 ☞ 24

「ふとん」コース

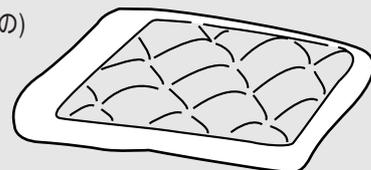
お洗濯を始める前に

■洗濯・脱水槽が回転する「ふとん水流」でふとんに無理な力を加えないで、掛けふとんや毛布をやさしくていねいに洗い上げます。

■「ふとん」コースでお洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F76)」が必要です。 ☞ 65

- お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて ☞ 40、41

■洗濯できる掛ふとん

- 中わた材質が化せん（ポリエステル）のふとん
  掛ふとん　(シングルサイズ　幅150cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの)
  肌掛ふとん(ダブルサイズ　幅190cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの)
- 中わた材質が羽毛の掛ふとんで □ 、手洗イ 表示のあるもの
  (例：肌掛ふとん　中わた質量0.5kgなど)

ご注意

- 中わた材質が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。

■洗濯できる毛布

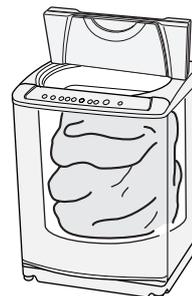
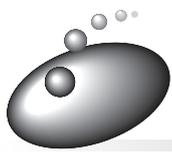
- 手洗イ と表示されている毛布。
- アクリル、またはポリエステルのダブルサイズのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.2kg以下）
- 電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

■その他洗濯できるもの

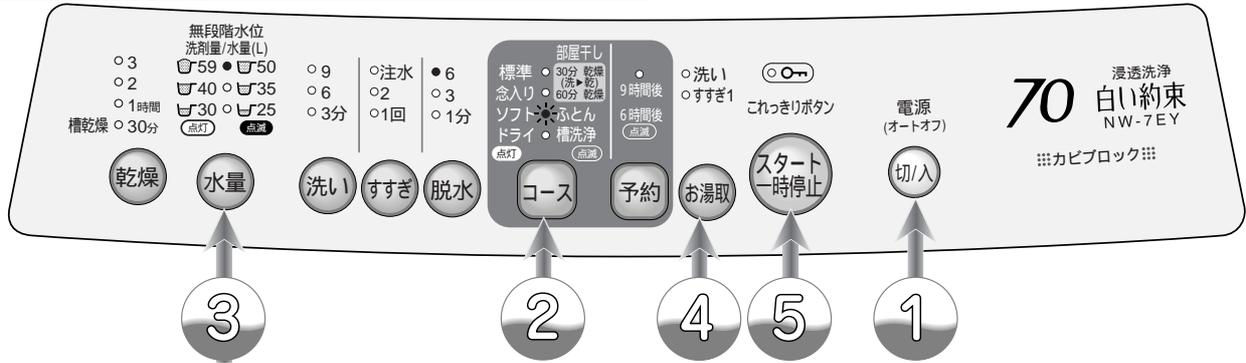
- 手洗イ 表示のベッドパット
- 手洗イ 表示のまくら、クッション（中わたが化せん(ポリエステル)のもの）

掛ふとん・毛布の入れかた

1 **掛ふとん・毛布の角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。**

2 **掛ふとんは中わたの空気を追い出すように、少しずつ入れます。**

「ふとん」コース(続き)

お洗濯のしかた

- 洗濯容量は掛ふとんは約 1.8kg です。
  毛布は　約 4.2kg です。
- お洗濯キャップを必ず使用してください。
- 液体(中性)洗剤を使用してください。

洗剤トレイは使用できません

準備を行う ☞ 35

1 洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットし、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

- 掛ふとん、または毛布を洗濯・脱水槽に入れ、お洗濯キャップをセットする。
- お洗濯キャップのセットのしかたは ☞ 40

2 コースボタン コース を押して、「ふとん」を選ぶ

- コースボタンを押すごとにランプの点灯・点滅位置が移動します。

使用する洗剤：**液体洗剤**
　　　　　　：**液体中性洗剤**

3 水量ボタン 水量 を押して水量(59(54)～25L)を選び、液体洗剤を入れ、ふたを閉める

(洗剤量目安は表示されません)

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 5 へ

- 給水中に洗濯・脱水槽が回るので、ふたは閉めてください。
- 水量は自動的に「59(54)L」になります。洗濯物の量に合わせ「59(54)L」～「25L」まで切り替えられます。
  ※(　)内は NW-6EY の水量
- 粉末合成洗剤をご使用になると、溶け残る場合があります。

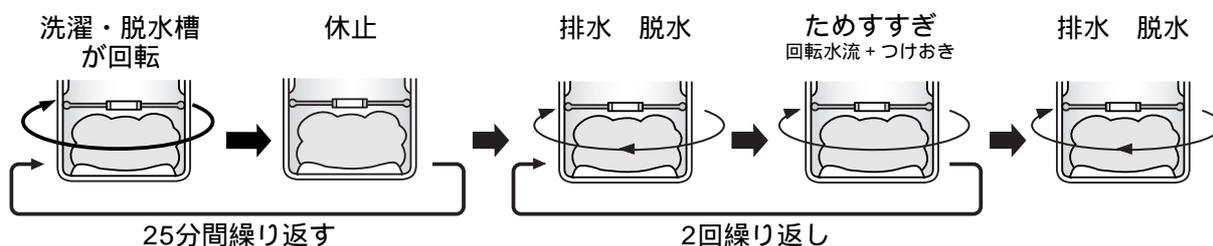
4 お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 18

5 スタートボタン スタート一時停止 を押す

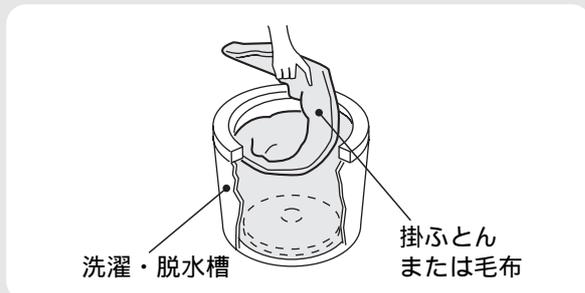
- **脱水時間と水量は変更できます。(洗い、すすぎは変更できません)**
- **あらかじめ洗濯・脱水槽に水が入っている場合には、スタート後に約 5L 排水してから給水します。**

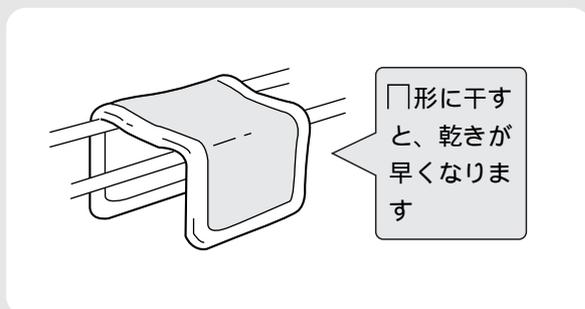
洗濯運転終了 (ブザーでお知らせします)

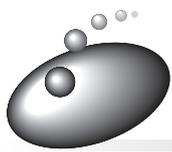
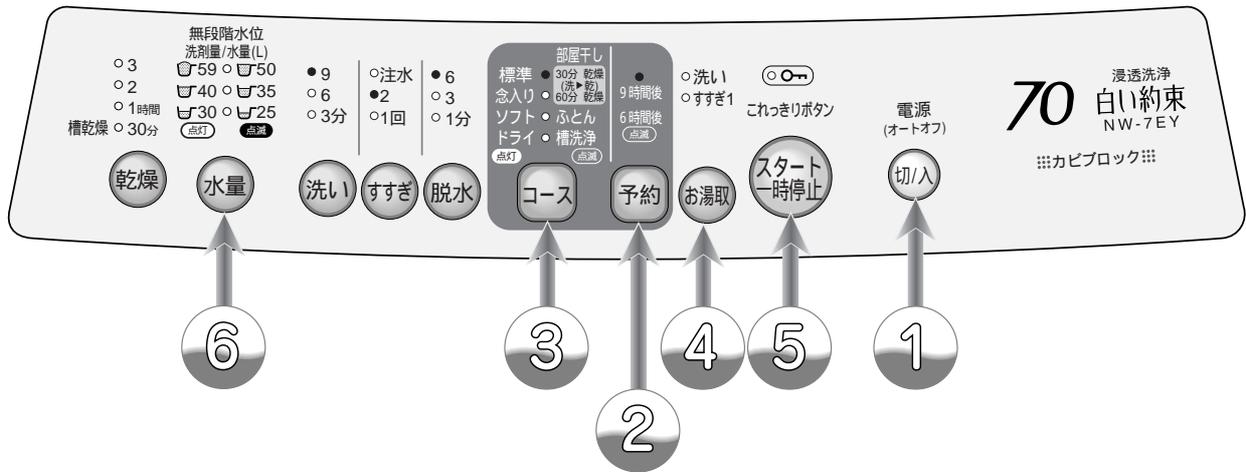
「ふとん」コースの運転内容

● 洗濯・脱水槽がゆっくり回転する「ふとん水流」でやさしくていねいに洗います。

ご注意 ● 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。

お洗濯が終ったら

■取り出しかた

● 入れたときと逆に少しずつ引き上げます。

■風通しのよいところで自然乾燥させます。
(掛ふとんの場合は、晴天の日で約 4 時間かかります)

● 掛ふとんは時々裏返すと乾燥がより効果的です。また時々中わたをつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
● 羽毛の掛ふとんは、中わたの片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
● 毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

- **●「ふとん」コースの予約運転はできません。**
- **●別売りのお洗濯キャップ MO-F76(☞ 65)を必ずご使用ください。**
- **●掛ふとんのえり口など汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤などで汚れを落としてください。**

予約タイマーを使ってお洗濯

1. **洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

2. **予約ボタン 予約 を押して、仕上がり時間をセットする**
   - 今から何時間後に洗濯を終わらせるかをセットします。
   - 予約ボタンを押すごとに切り替わります。

3. **コースボタン コース を押して、洗濯するコースを選ぶ**
   - コースボタンを押すごとにランプの点灯・点滅位置が移動します。
   - 「ソフト」「ふとん」「ドライ」「槽洗浄」「乾燥」コースの予約運転はできません。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 5 へ

4. **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**
   - お湯取の設定は次回へ記憶されます。
   - お湯取の設定のしかたは ☞ **18**

5. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**
   - かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量を表示します。☞ **12**

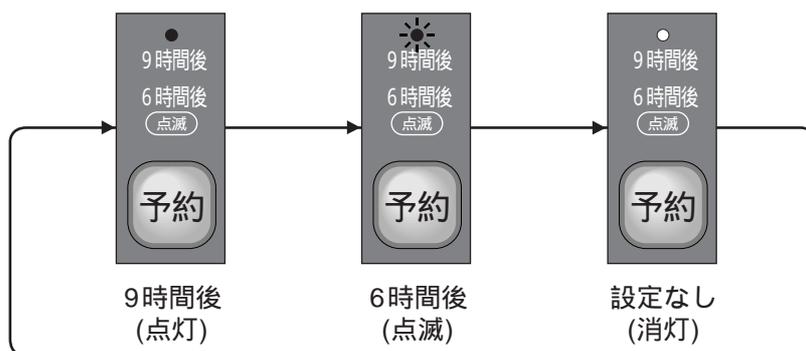
6. **洗剤量(目安)に従って、洗剤トレイに**
   洗剤を入れ、ふたを閉める

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**

- **洗剤の入れかたについては** ☞ **13**

洗濯運転終了（ブザーでお知らせします）

予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

■ボタンを押すごとに設定が変わります。

■お洗濯の仕上がり時間を 9、6 時間後に予約できます。出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。

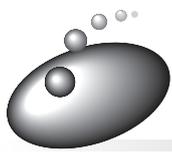
- 「ソフト」コース、「ドライ」コース、「ふとん」コース、「槽洗浄」コース、「乾燥」コースは予約運転できません。

こんなときには

■予約内容の確認：予約 を押す。(押している間、予約内容を表示)

■予約の取り消し：電源 切/入 を切る。

■予約の変更　　：電源 切/入 を切り、始めからやり直す。

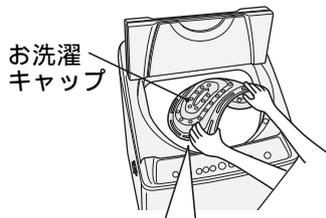
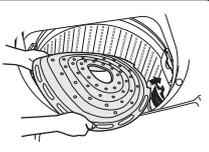
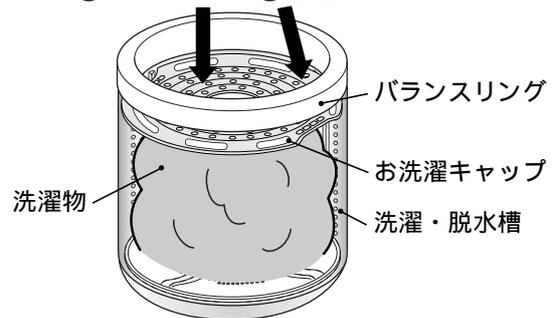
ご注意
- **予約運転のとき、液体洗剤はご使用できません。**
  (予約動作では排水弁が開き、液体洗剤、漂白剤が流れでてしまいます。)
- **予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒にお洗濯しないでください。**
- 電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- 洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。
- 衣類のしわ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。
- 吸気窓は必ず閉めて運転してください。開けたまま運転すると跳ねた水が飛び出すことがあります。

お洗濯キャップを使う

お洗濯キャップ(MO-F76)は別売り部品です。 ☞ 65
「ドライ」コース、「ふとん」コースを利用するときは、必ずお洗濯キャップをご使用ください。
(衣類が本体にはさみ込み衣類を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。)

ご注意

- 「ふとん」コースの場合、洗剤トレイを外してからお洗濯キャップを取り付けてください。☞ 41
  (洗剤トレイを外さないと、正しくセットできず洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。)

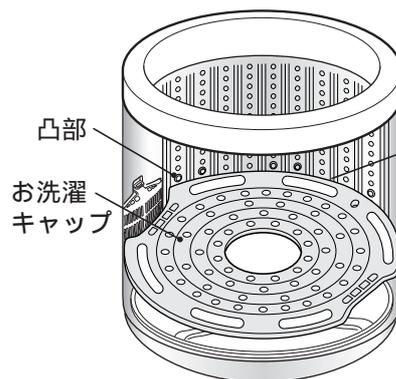
お洗濯キャップの取り付けかた

1 **お洗濯キャップの文字面を上にして、図のように曲げ、奥側を先に洗濯・脱水槽に入れる。**

2 **①お洗濯キャップ手前部を押して、全体を洗濯・脱水槽の中に入れる。**
②お洗濯キャップ全体を強く下側に押し、水平にする。
(バランスリングの下にセットする)

ご注意

- お洗濯キャップを正しくセットしないと、お洗濯キャップの飛び出しにより思わぬ被害を招く恐れがあります。
- 洗濯物を傷めることがありますので、お洗濯キャップ取り付け時には、洗濯物をはさみ込まないでください。

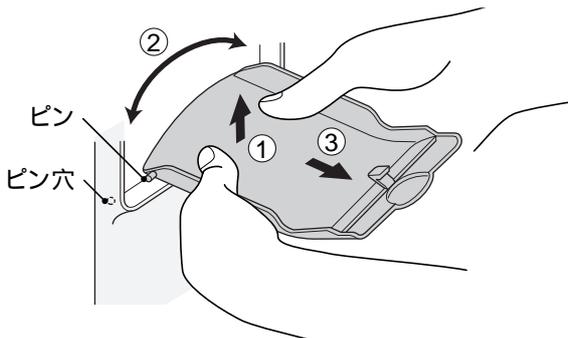
お洗濯キャップの高さ位置を合わせる

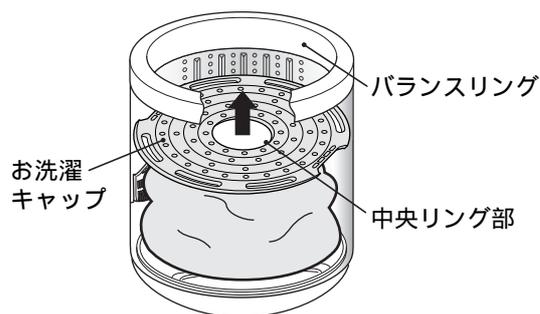
「ドライ」コースの場合

- 洗濯・脱水槽にセット位置の目安(全周に16個の凸部)を設けていますので、凸部の下側にキャップをセットしてください。
- ブラウスなど薄手のものを洗う場合は、タオルなどを入れて、洗濯物の高さを調整し、脱水時に片寄らないようにしてください。

使用する水位	洗える量
35〜25 L	1.2kgまで

「ふとん」コースの場合

1 洗剤トレイを取り外す

洗剤トレイを押し上げながら片方を内側にたわませ、ピンを片方ずつピン穴から外す。

2 お洗濯キャップを洗濯・脱水槽の中に入れ、中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げます。

- 洗濯物をはさみ込まないように注意してください。

お洗濯キャップの取り外しかた

1 キャップの手前側を押し下げる。

2 中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる。

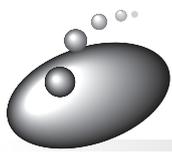
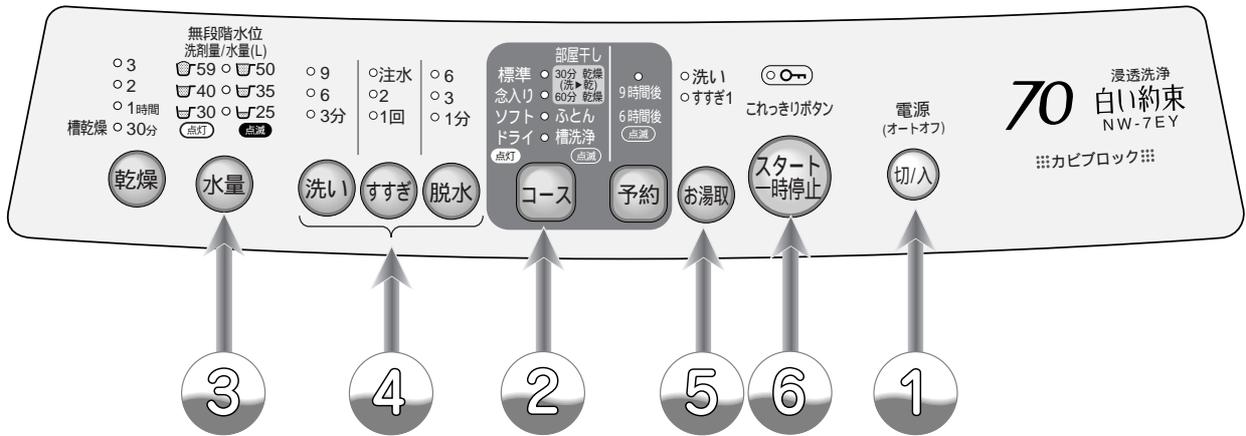
3 そのまま手前に引くように、持ち上げる。

⚠ 注 意

禁止

お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、「ふとん」「ドライ」コース以外では絶対に使用しない

- 水の飛びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

- 「お洗濯キャップ」保存時には変形しないようご注意ください。
  保存について ☞ 58
- 「お洗濯キャップ」は消耗品ですので、破損した場合はお近くの販売店でお買い求めください。
  別売り部品 ☞ 65

いろいろな設定でお洗濯する

こんな場合に				
お好みの内容でお洗濯するとき **洗い→すすぎ→脱水**	**電源** **電源ボタンを押す**	**「標準」コースを選ぶ**	**水量を選ぶ** 水量の設定がないときは、センサーが自動的に決めます。	洗い ボタンを押す
洗濯液を 2 度使うとき ☞ 48 **洗いのみ**				洗い ボタンを押す
洗濯・脱水槽に水をためたいとき **給水のみ**			水量 **水量を選ぶ** お好みの水量を選んでください。	洗い ボタンを押す
しわが気になる洗濯物を脱水しないとき **洗い→すすぎ**			**水量を選ぶ** 水量の設定がないときは、センサーが自動的に決めます。	洗い ボタンを押す
のりづけするとき **洗い→脱水**				洗い ボタンを押す
洗った洗濯物をすすぎたいとき **すすぎのみ**			水量 **水量を選ぶ** 水量の設定がないときは、「59L(54L)」になります。	排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき **すすぎ→脱水**				
洗濯・脱水槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき **排水のみ、脱水のみ**				排水のみは、脱水「1 分」を選び、運転してください。

■洗い・すすぎ・脱水のみを設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。(洗濯内容は記憶されません)

ご注意

- 「洗い → すすぎ → 脱水」「洗い → 脱水」以外の設定では、最終脱水終了後、衣類をほぐすかくはん動作は行いません。

各ボタンで内容を設定する

終了
ブザーでお知らせします

ボタンを押す　ボタンを押す

洗濯液は残ったまま停止します。

「3 分」を選んでください。

3 分間の運転後、水がたまった状態で停止します。

ボタンを押す

すすぎ液は残ったまま停止します。

ボタンを押す

すすぎをせずに洗いと脱水をします。

すすぎ
ボタンを押す

すすぎ液は残ったまま停止します。

すすぎ　脱水
ボタンを押す　ボタンを押す

ボタンを押す

風呂水を使う行程を設定する

(風呂水を使わないときは 6 へ進む)

吸水については
☞ 18

スタートボタンを押す

いつものお洗濯

「乾燥」コース

⚠ 注　意

禁止

お洗濯キャップ(別売り)は使用しないでください。
- キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

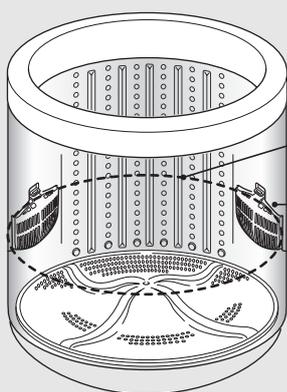
乾燥を始める前に

●ヒータを使わない省エネ乾燥方式です。
- 熱に弱い水着やウレタン素材が入った下着も乾燥できます。
- 温度が上がらないので、部屋の中がムシムシしません。

●部屋干しした場合と同等な乾き具合に仕上げることができます。
- 乾きにくい綿製品を乾燥させるときには、別売りのドライマットをお使いください。
（ドライマットの使いかたについては、同梱の「乾燥ガイド」をご覧ください。）
- 化繊混紡の衣類の場合、2kg を 3 時間で乾燥できます。

●タイマー式の乾燥ですので、乾きに関係なく終了します。
- 衣類の量・種類、気温・湿度・室内の換気状態、季節や設定環境によって、乾き具合に差がでます。
- 乾きムラがあるときは、追加運転してください。

●洗濯・脱水槽内も乾燥させるので、洗濯槽の黒カビを抑えます。
(洗濯・脱水槽内だけを乾燥させる「槽乾燥コース」もあります ☞46)

■乾燥できる洗濯物の量は 2kg 以下です。(化繊混紡)

洗濯物の量が多すぎると、乾きムラが発生したり、シワつきが多くなります。

ご注意
- 衣類を入れるときには、必ずほぐして入れてください。
容量が多すぎたり、ほぐしかたがたりない場合、エラーがでることがあります。

↓

一時停止し、衣類の量を減らし、衣類の片寄り、からみを修正後、スタートボタン（スタート/一時停止）を押してください。
２～３回行ってもエラーがでる場合は故障が考えられますので修理を依頼してください。

■乾燥容量の目安

ワイシャツ
(混紡：約200g)

ブラウス
(混紡：約200g)

フリーストレーナ
(化繊：約500g)

ガードル
(ウレタン入り)
(化繊：約200g)

ウォッシャブル
シルク
(絹：約200g)

ジャージ上下
(化繊：約700g)

キャミソール
(ウレタン入り)
(化繊：約200g)

パジャマ（上・下)
(混紡：約500g)

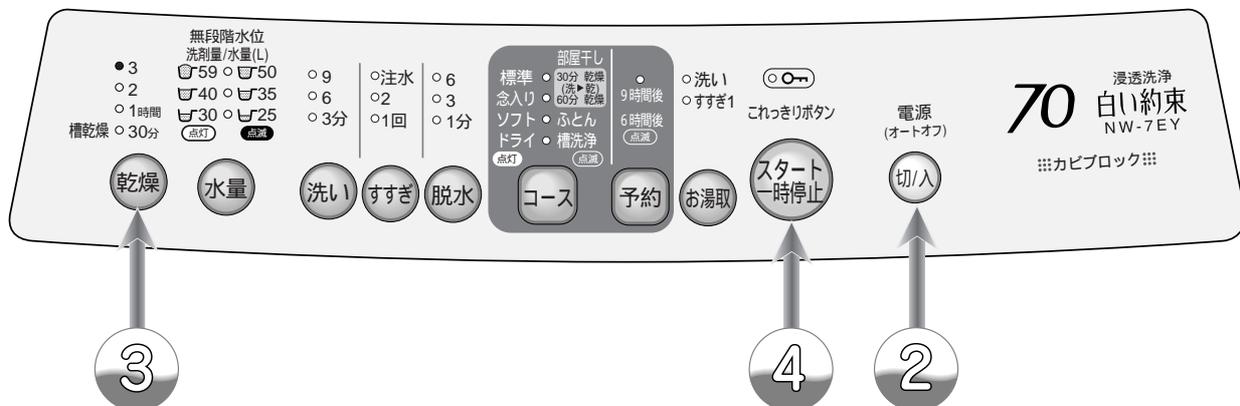
作業着
(混紡：約800g)

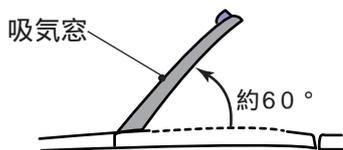
- (　)内は 1 枚あたりの重さの目安です。洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって重さは変わります。
- 2kg 以下でもかさばる衣類が多いときは、量を減らしてください。洗濯・脱水槽からはみだして、衣類を傷める恐れがあります。

■乾燥できない衣類　**防水性のシートや衣類は、乾燥させないでください。**

- 「ソフト」コース、「ドライ」コースで洗えないもの
(☞29)
- 掛ふとん、毛布
- くつ
- 色落ちしやすい衣類
- 取扱絵表示に（ヨワク）がある衣類
- 型くずれしやすい衣類

乾燥のしかた

● 乾燥容量は約 2.0kg です。

① 洗濯終了後、衣類を取り出し、ほぐして片寄らないように入れなおす

② ふたを閉め、吸気窓を開けて電源ボタン (切/入) を押して、電源を入れる

■吸気窓は約 60 °の位置まで開けてください。「カクッ」という感触があります。
吸気窓を約 60 °以上は開けないでください。
無理に開けると破損する恐れがあります。

③ 乾燥ボタン (乾燥) を押して、乾燥時間を選ぶ

■タイマー式乾燥ですので、乾きに関係なく終了します。衣類の量・種類、気温・湿度、季節、設置環境によって乾燥不足になることがあります。
乾きムラがあるときには追加運転してください。 ☞ 46

④ スタートボタン (スタート一時停止) を押す

乾燥運転終了 (ブザーでお知らせします)

ご注意

- 洗濯時に吸気窓を開けたまま運転すると、水が飛び跳ねる恐れがありますので、吸気窓は閉めてください。
- 乾燥時に吸気窓を開け忘れると乾燥不足になる場合があります。
(汚れたときのお手入れは ☞ 47)

- 乾燥ボタンを押すごとに時間の設定が変わります。
- 乾燥時間の目安は ☞ 46
- 設定時間は乾燥脱水を行なっている時間で、実際の運転時間は、ほぐし動作や衣類の片寄り修正により、5 ～ 30 分程度長くなります。(設定時間により変わります)

「乾燥」コースの運転内容

槽乾燥「30 分」を設定した場合は、脱水のみとなります。

- 衣類を取り出すときは、本体を揺らさないようにしてください。
(注水口から水滴がたれるときがあります)

上手な乾燥

「乾燥」コース(続き)

乾燥時間の目安

単独衣類の場合

		2.0kg	1.0kg	0.5kg
ワイシャツ ポリエステル：60% 綿：40%	フル乾燥	3時間	2時間	1.5時間
	仕上げ乾燥	1.5時間	1時間	1時間
ジャージ ポリエステル：100%	フル乾燥	1時間	1時間	1時間
	仕上げ乾燥	1時間	1時間	30分
パジャマ上・下 ポリエステル：85% 綿：15%	フル乾燥	2時間	1.5時間	1.5時間
	仕上げ乾燥	1.5時間	1時間	1時間
フリーストレーナー ポリエステル：100%	フル乾燥	1.5時間	1時間	1時間
	仕上げ乾燥	1時間	1時間	30分
作業着 ポリエステル：65% 綿：35%	フル乾燥	3時間	2時間	1.5時間
	仕上げ乾燥	1.5時間	1.5時間	1時間

＊仕上げ乾燥：吊り干し後の生乾きや湿っぽい衣類を仕上げるコースです。

- **上表は目安ですので、衣類の種類に応じて時間を設定してください。**

1. 裏地のある衣類は、長めに時間設定してください。
2. 混紡製品で綿の割合が多い場合は、衣類の量を少なくするか、運転時間を長く設定してください。
3. 風による乾燥のため、運転終了時の衣類は、季節や手の温度、設置条件により、感触が異なります。(乾燥していても、衣類の温度が低く、乾いていないと感じる場合があります。)
4. ほこり・花粉などが気になる場合は部屋の窓を閉めて運転してください。

洗濯・脱水槽のお手入れ(清潔に洗濯するために)…槽乾燥コース

洗濯・脱水槽内を乾燥させることにより、黒カビの発生を抑えます。(運転の目安：週に1回程度)

ご注意

- 洗濯・脱水槽の中に衣類を入れずに運転してください。

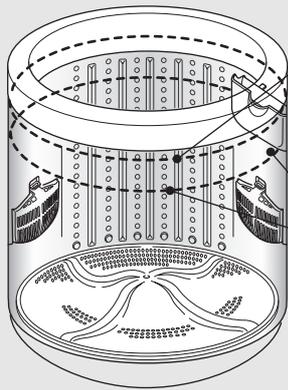
乾燥ボタン 乾燥 を押して槽乾燥「30分」にセットし運転してください。

○3
○2
○1時間
槽乾燥 ● 30分

黒カビが発生した場合は、市販の酸素系漂白剤または洗濯槽クリーナ(☞ 65)を使って、「槽洗浄」コースでお手入れしてください。(☞ 51)

干し時間を短縮する

2kg 以上(4.8kg 以下)の洗濯物も 1 時間の乾燥運転をすることで干し時間を約 4 割短縮できます。

■干し時間が短縮できる洗濯物の量は 4.8kg 以下です。

ご注意

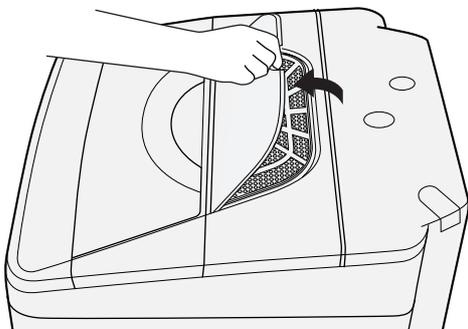
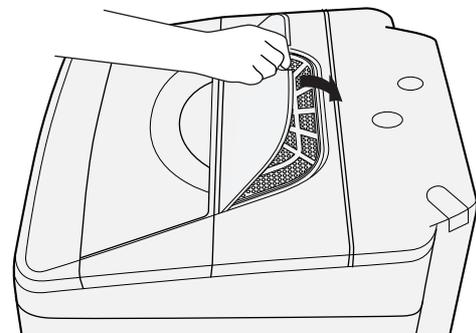
- 衣類を入れるときには、必ずほぐして入れてください。
  容量が多すぎたり、ほぐしかたがたりない場合、エラーがでることがあります。

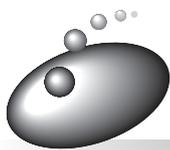
↓

一時停止し、衣類の量を減らし、衣類の片寄り、からみを修正後、スタートボタン を押してください。2 〜 3 回行ってもエラーがでる場合は故障が考えられますので修理を依頼してください。

吸気ネットのお手入れ

吸気ネットが汚れたときは、柔らかい布でふき取ってください。

1 **吸気窓を約 60 °の位置まで(「カクッ」という感触があります)開け、柔らかい布で汚れをふき取る**

2 **吸気窓を閉める**

ご注意

- 吸気窓は約 60 °までしか開きません。無理に開くと破損する恐れがあります。
- ホコリなどが洗濯・脱水槽の中に落ちる恐れがありますので、洗濯物が入っていないときに行ってください。

洗濯液を2度使う・洗濯のりを使う

洗濯液を 2 度使うとき

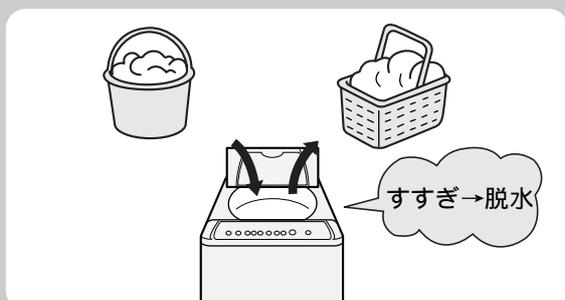
1 **1 回目は汚れの少ない洗濯物を「洗い」のみ行う。**☞ **42**

● 水量に合わせて洗剤を入れます。

2 **2 回目は汚れの多い洗濯物を入れ、1 回目の洗い液を利用して、お望みのコースで洗濯する。**

● 洗濯物に応じた水量をセットします。
(水量を増した場合は、その分洗剤を追加してください。)

3 **1 回目に洗い終わった洗濯物を「すすぎ」「脱水」する。**☞ **42**

● 1 回目と同じ水量をセットします。

洗濯のりを使うとき

■洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAC）と表示されているものに限ります。

● 上記以外ののりは、洗濯機の故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。

■洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

■のり付けできる量

1.2kg 以下☞ **17**

1 **電源を入れ、洗濯コースの「標準」を選び、水量、洗いをセットし、スタートボタンを押す。**
「洗いのみ」の設定のしかた☞ **48**

水量	洗い
24L	3 分

2 **給水が始まったら、直接洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れる。**

3 **洗濯のりが溶けたら電源を切り、のり付けしたい衣類を入れる。**

4 **再度電源を入れ、洗濯コースの「標準」を選び、水量、洗い、脱水をセットする。**
「洗い→脱水」の設定のしかた☞ **48**

<衣類の量が 1.2kg の場合>

水　量	洗　い	すすぎ	脱水
40L	6 分	設定なし	1 分

● 水量は衣類の量に応じて調整してください。

5 **ふたを閉め、スタートボタンを押す。**

ご注意 ● のり付けした衣類は形を整えて吊り干し、または平干しします。絶対に「乾燥」コースで乾燥しないでください。

のり付けしたあとは

残った洗濯のりを流すため、必ず洗濯・脱水槽を洗浄をしてください。

1 **電源を入れ、「標準」コースを選ぶ。**

2 **水量、洗い、すすぎ、脱水をセットする。**
☞ **42**

水　量	洗　い	すすぎ	脱水
59L(54L)	6 分	設定なし	1 分

※(　)内は NW-6EY の水量

3 **ふたを閉め、スタートボタンを押す。**

チャイルドロックについて

万一のけがやお子様などの安全のために洗いの給水開始前に、自動的にふたがロックされます。

ふたを開けたいときは

 を押す ➡ **運転動作が止まるとロックが解除します。**

再スタートすると

回転シャワーすすぎ、脱水中に再スタートした場合、すぐにふたがロックされ、（●O┳）が点灯します。洗い・すすぎのかくはん中に再スタートした場合、かくはんが終わるとふたがロックされ、（●O┳）が点灯します。

■いたずら防止モードに設定するには

1 **ふたを閉め、電源ボタン（切/入）を押す。**

2 **（洗い）を 3 秒以上押す。**

➡ 設定完了「ピー」でお知らせします。
チャイルドロック表示が点灯します。（●O┳）

● 設定を解除するときは、上記の操作をもう一度行ってください。

➡「ピッ」でお知らせし、設定を解除します。
チャイルドロック表示が消灯します。（○O┳）

3 **電源を切る。**

ご注意

● この設定をすると。ふたが開いた状態では運転しません。
(ふたを開けたままにしておくと異常報知します)

終了ブザー音を消したいときは

終了ブザーを消すことができます。次の手順で行ってください。

1 **電源ボタン（切/入）を押す。**

2 **（スタート一時停止）を 3 秒以上押す。**

➡ 設定完了「ピッ」「ピッ」「ピー」でお知らせします。

3 **電源を切る。**

● 設定を解除するときは、上記の操作をもう一度行ってください。

➡「ピッ」「ピッ」「ピッ」でお知らせし、設定を解除します。

操作ボタン受付音を変えたいときは

操作ボタン受付音は、音階設定音(初期設定)を単音に変更することができます。次の手順で行ってください。

1 **電源ボタン（切/入）を押す。**

2 **（水量）を 3 秒以上押すごとに、次のように切り替わります。**

→ 音階設定音（初期設定）→ 単音 →

● 単音設定完了は「ピー」、音階設定音完了は「ピッ」でお知らせします。

3 **電源を切る。**

使用上のご注意

運転中は電源プラグを抜かない
- 故障の原因になりますので、必ず一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

結露に注意
- 夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で洗濯機の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
- この場合は、洗濯機用トレー(YT-1)の使用をお勧めします。☞65

洗剤は入れすぎない
- 多く入れても洗浄力はそれ程変わりません。
- 逆にすすぎが不十分になったり、洗剤の溶け残りや泡による弊害（水漏れや感電）や故障の恐れがあります。

洗濯物は入れすぎない
- 衣類が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。
  洗濯量については ☞17
- 洗濯時間が長くなったり、乾きむらになることがあります。

テレビやラジオを近づけない
- テレビに線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

脱水終了時、ふたのロックが解除されても15秒以上槽が回っているとき
- ただちに使用を中止し、修理を依頼してください。

電源ボタンを切ったあと、コース表示のランプが消灯するまでは電源ボタンを受け付けません。
- 再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから、電源ボタンを押してください。

鋭利な物でボタンを押さない
- 破損・故障の原因になります。

入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う
- 色移りや変色を防ぐためです。

ファスナーは必ず閉める
- 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

連続運転に注意
- 手動設定で洗いを「12分」に設定し、3サイクル以上運転すると、保護装置によりモーターの動作が止まる場合があります。
- 連続して運転する場合には、約30分以上間隔をあけてご使用ください。

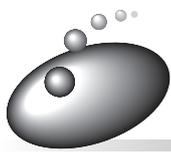
吸気窓を開けたまま、ふたの開閉をしない
- 破損の原因になります。

漂白剤などを使用したとき
洗濯時、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。
- 洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めます。

ジーンズなどの厚手の衣類だけをお洗濯すると、衣類の片寄りによって、安全ボタンが働きやすくなります。

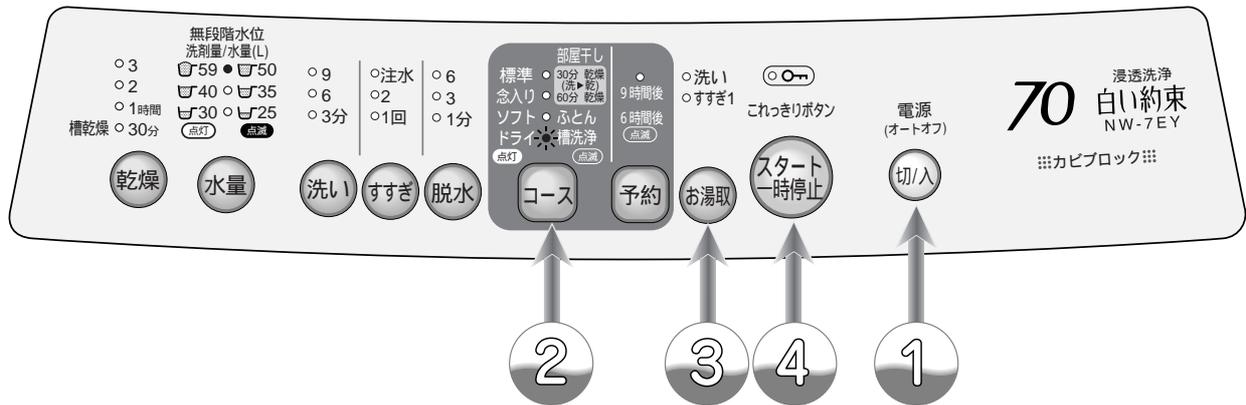
乾燥中の換気は十分に
衣類を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。
- 換気が不十分な場合は、窓や壁などが結露する場合があります。

のり付けした衣類は乾燥しない
- 洗濯時にのり付けした衣類も乾燥しないでください。糸くずフィルターの目づまりや故障の原因になります。

操作パネル付近に磁石、磁気カード(キャッシュカードなど)を近づけない
- 誤動作やカードが使えなくなることがあります。

お手入れのしかた

洗濯・脱水槽のお手入れ(清潔に洗濯するために)…槽洗浄コース

洗濯・脱水槽(ステンレス槽)は石けんカスやカビがつきにくくなっていますが、長期間使用すると、石けんカスが発生することがあります。
定期的なお手入れとして、2か月に一度を目安に洗濯・脱水槽を洗ってください。

定期的なお手入れ

1 電源ボタン (切/入) を押して、電源を入れる

2 コースボタン (コース) を押して、「槽洗浄」を選ぶ

- コースボタンを押すごとにランプの点灯・点滅位置が移動します。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 4 へ

3 お湯取ボタン (お湯取) を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 18

4 洗濯槽クリーナーを洗濯・脱水槽に入れ、ふたを閉める

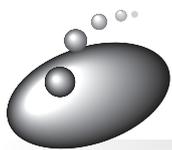
- 約2時間30分かけて、かくはんとつけ置きを行い、最後に脱水します。
- **洗濯槽クリーナーは、市販の酸素系漂白剤250g(約1本)を洗濯・脱水槽に入れてください。**
- ふだんお使いの洗剤は使用しないでください。洗浄効果がありません。
- 衣類は入れないでください。

5 スタートボタン (スタート一時停止) を押す

槽洗浄運転終了(ブザーでお知らせします)

(最後の脱水は約30分間運転します。
洗濯・脱水槽内を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるためです)

石けんカスが発生した場合には

別売りの洗濯槽クリーナー(☞ 65)をご使用ください。(洗濯槽クリーナーの説明書に従ってご使用ください)

お手入れのしかた(続き)

洗濯・脱水槽のさびにご注意を

洗濯・脱水槽（ステンレス槽）は、さびにくい性質を持っていますが、次のような場合には、さびが発生することがあります。

① ヘアピンやピンなどの、さびやすい鉄製品が洗濯・脱水槽に残り、接触したまま放置したとき。
② 赤さびや鉄粉などの混じった水が洗濯・脱水槽内に入って、赤さびが洗濯・脱水槽に付着したとき。

さびに気がついたら、市販のクリームクレンザーをスポンジか布につけて、さびを取り除いてください。（詳しくは洗剤の表示をご覧ください）

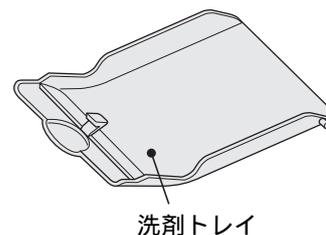
- 金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷つけ、洗濯・脱水槽がさびやすくなりますので使用しないでください。

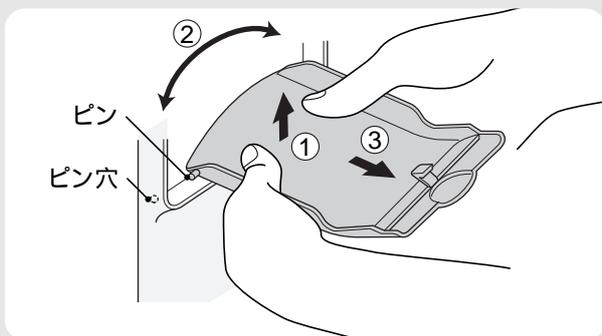
さびの発生を防ぐために、次のことをお守りください。

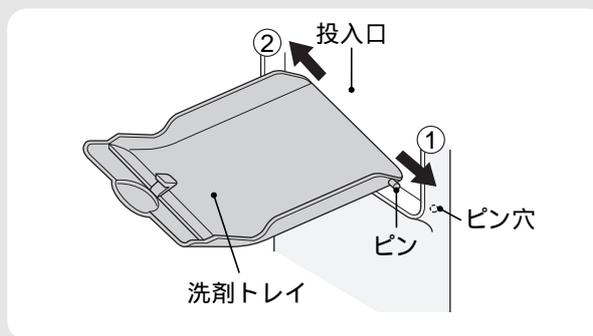
- 長期間、洗濯・脱水槽に水や塩素系の漂白剤を入れたままにしないでください。

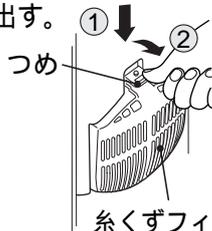
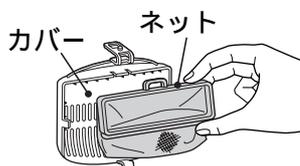
洗剤トレイのお手入れ

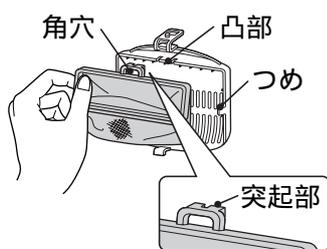
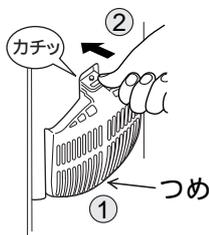
洗剤トレイを外してお手入れしてください。

- 洗剤や仕上げ剤が残っている場合、ふき取るか水で洗い流してください。
- 汚れがひどいときは、約 40 ℃のお湯に約 5 分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
- 洗濯機に取り付ける前に、洗剤トレイの水気をふき取ってください。

■洗剤トレイの外しかた

洗剤トレイを押し上げながら片方を内側にたわませ、ピンを片方ずつピン穴から外す。

■洗剤トレイの取り付けかた

洗剤トレイのピンを投入口のピン穴に片方ずつ差し込む。

糸くずフィルターのお手入れ（毎回のお洗濯ごとに必ず行ってください。）

1 **つめを押したまま手前に倒し、糸くずフィルターを取り出す。**

2 **カバーからネットを外す。**

3 **糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす。目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除します。**

4 **カバー中央上部の凸部にネットの角穴を入れ、左右のつめにきちんとはめる。（ネットの角穴の突起部がカバー側になるように入れてください）**

5 **洗濯・脱水槽に糸くずフィルターを取り付ける。**

①カバー下部のつめを入れ
②つめを押しこみながらカチッと音がするまで押し込む

お願い

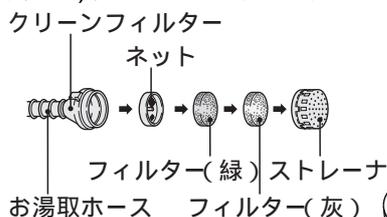
- 糸くずフィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。
  糸くずフィルター（部品番号 NW-7BY-008）☞65

ご注意

- 糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
- 糸くずフィルターを外した状態でお洗濯をしないでください。衣類を傷つける恐れがあります。
- 糸くずフィルターを正しくセットしないと、衣類を傷つけたり、フィルターを破損する場合があります。

クリーンフィルターのお手入れ

クリーンフィルターおよびフィルターなどにごみが詰まったまま使用すると、風呂水ポンプの吸水性能が下がり、風呂水の出かたが悪くなります。

1 **ストレーナを回しながら外し、フィルター(緑、灰)、ネットを取り出します。**

2 **ストレーナとフィルターを水洗いします。**

3 **ネットは歯ブラシなどで掃除します。**

4 **お湯取りホースの中に、強い水流で水道水を流し込み、ホースの中のごみを洗い流してください。**

クリーンフィルター

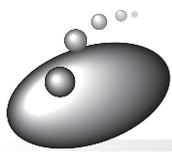
5 **元どおりに取り付けます。ネットとフィルター(緑)、フィルター(灰)を入れてからストレーナを取り付けてください。**

ご注意

- ネット、フィルター(緑、灰)およびストレーナは、順番を正しくセットして必ず取り付けてご使用ください。正しく取り付けないと、風呂水ポンプの故障の原因になります。

お願い

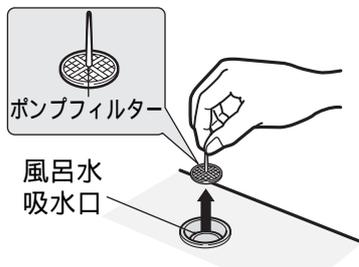
- 長期間ご使用にならないときは、お湯取ホースの水をよく抜いておいてください。
- 冬期にお湯取ホースが凍結すると、ひび割れが生じ、吸水できない場合があります。

- ネット、フィルターは消耗品です。
  フィルターを紛失または破損したときは、販売店でお買い求めください。
  （フィルター（灰）（緑）セット　部品番号 NW-8S3-041）☞65
  （ネット　部品番号 NW-7S-057）
- お湯取ホースがつぶれたり破損した場合は、販売店でお買い求めください。
  （お湯取ホース（約 4m）部品番号 NW-9S3-031）☞65
  （お湯取ホース（約 7m）部品番号 NW-9S3-028）

お手入れのしかた(続き)

風呂水吸水口のお手入れ

ポンプフィルターにごみが詰まったまま使用すると風呂水ポンプの吸水性能が下がり、風呂水の出かたが悪くなります。

1 **風呂水吸水口からお湯取ホースを外す。(外しかたは 58)**

2 **風呂水吸水口の中からポンプフィルターを取り出す。**
- ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。

- 指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

3 **ポンプフィルターに付いたごみを洗い流す。**

4 **元どおり取り付ける。**

⚠ 注　意

ポンプフィルターは、奥まで入れ過ぎないように、元どおりまっすぐ取り付ける。
- 斜めに取り付けると、お湯取ホースをつなぐときに押し込まれ、水漏れの原因となります。

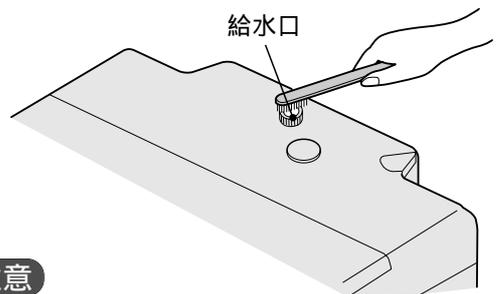
ご注意
- ポンプフィルターは必ず取り付けてください。取り付けないと風呂水ポンプの故障の原因になります。

お願い
- ポンプフィルターを紛失または破損したときは販売店でお買い求めください。
(部品番号 NW-7S-052) **65**

給水口のお手入れ

ごみがたまると水の出が悪くなります。

1 **水栓を閉じて、給水ホースを外す。(外しかたは 57)**

2 **給水口の網にたまったごみを、取り除く。**
- ごみが取れにくいときは、ペンチなどで網を外して掃除します。

ご注意
- 外した網は必ず元に戻してください。戻さないと給水弁の故障の原因になります。

本体のお手入れ

- **本体やパネル部の汚れは、柔らかい布でふき取ってください。**
- **風呂水を使ったあとなど吸気窓がくもることがあります。柔らかい布でふいてください。**

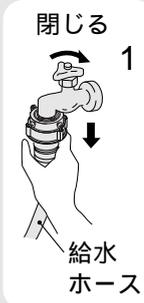
⚠ 警　告

お手入れするときは、本体各部に直接水をかけない。
- ショート・感電の原因となります。

ご注意
- ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。
- 洗濯機のふたなどのプラスチック部分や本体外枠に洗剤(特に液体洗剤)がついたときは、すぐにふきとってください。
放置すると傷むことがあります。

凍結の恐れのあるとき

1 水栓を閉じる。

2 「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して約 30 秒間運転する。
- 給水ホース内の残水を抜きます。

3 給水ホースを外し、下に向ける。
- 給水ホースの先にバケツなどを置き、水を受ける。

4 浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す。
(吸水つぎての外しかたは ☞ 58)

5 排水ホースを倒す。

6 「脱水」のみをセットして、30 秒ぐらい運転する。☞ 42

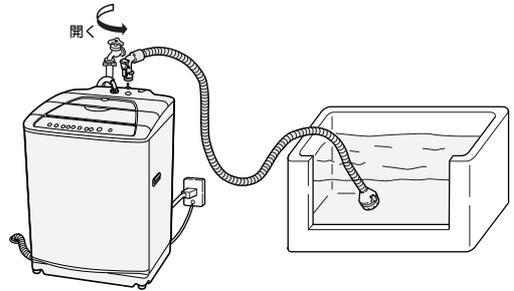
7 一時停止ボタンを押し、電源を切る。
- 洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜き、排水弁を開いたままにするためです。

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、洗濯機のうしろ側(上部)を毛布などで保温してください。

もし凍結したときには

1 給水ホースを外し、約 40 ℃程度のお湯につける。
- お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。

2 約 40 ℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に 2 ～ 3L 入れ約 10 分間放置する。

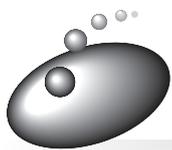
3 給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける。
(取り付けかたについては ☞ 57、58)

4 電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する。(給水弁を解凍します)
通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約 20 分程度)

5 次の 3 点を確認する。
① 手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか
➡ 回せることを確認
② 電源を入れ「排水のみ」☞ 42 をスタートし、排水するかどうか
➡ 排水することを確認
③ 風呂水が吸水されるかどうか
➡ 吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、2 ～ 4 を繰り返してください。

⚠ 注 意

断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、「槽洗浄」コースを選んで、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く(長期間使用しなかった場合も同様)
- 給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

据え付け

洗濯機の据え付けは、必ずお買い上げの販売店、または専門工事店にご依頼ください。
詳しくは「据付説明書」をお読みください。

⚠ 警　告

アース接続

アース線は必ず取り付ける。

- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠ 注　意

水漏れ

洗濯前は必ず水道栓を開いて、水漏れがないか確認する。

- ねじが緩んだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

ワンタッチつぎての取り付けかた

■ワンタッチつぎての取り付け

⚠ 注　意

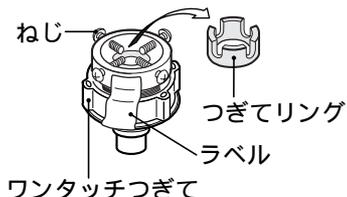
水栓およびワンタッチつぎては、本体に触れない。

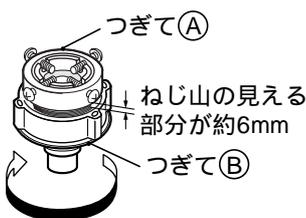
- 振動により水漏れの原因になります。

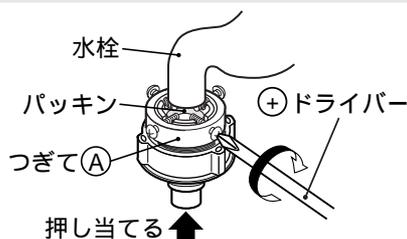
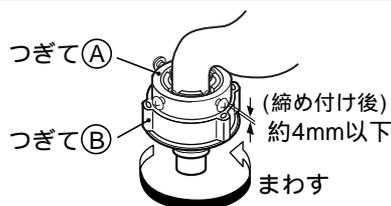
ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎてⒷをしっかり締め付ける。

- 付属品以外のつぎてを使用すると、水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でねじやつぎてが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合はさらに締め付けてください。

1 水栓の直径を確認する。

- 直径が2cm以上のときは、つぎてリングを外します。

2 つぎてⒶ、Ⓑとのすき間(約6mm)を確認する。

- つぎてⒷを矢印方向に回し、すき間を調節します。

3 つぎてⒶのねじ4本を水栓の幅までゆるめ、水栓先端に押し当てる。

4 壁側になるねじを先に手で締め、水栓がパッキンの中心になるように、ねじを均等にしっかり締め付ける。

5 つぎてⒷを矢印方向に回し、つぎてⒶとⒷのすき間を約4mm以下にする。

- 長期間のご使用で、ねじやつぎてⒶ、Ⓑが緩んだりすると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。**2～5**の手順により取り付け直してください。付け直しても水漏れするような場合は、ワンタッチつぎてと給水ホースを取り換えてください。
(転居のときなど、ワンタッチつぎてを取り付け直すときにも同じ作業を行ってください)

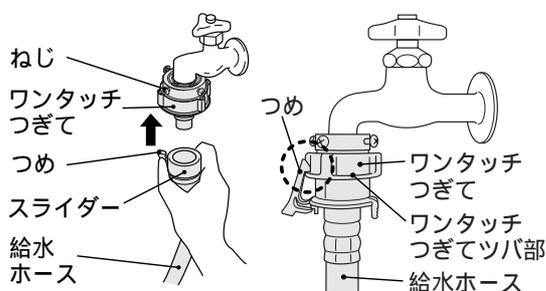
給水ホースの取り付けかた・外しかた

水　栓

■取り付けかた

1 **スライダーを押し下げながら、ワンタッチつぎてに差し込む。**

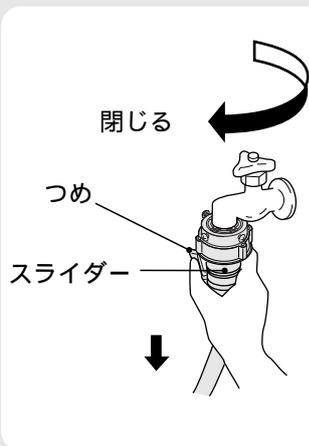
2 **スライダーを離して、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる。**

- 給水ホースのつめが、ワンタッチつぎてのツバ部に確実に掛かっていることを確認してください。
- 給水ホースをひっぱり、簡単に抜けないことを確認してください。

■外しかた

1 **水栓を閉じる。**

2 **「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して約10秒間運転する。**

- 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 **つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外す。**

本　体

■ユニオンナットの取り付けかた

ユニオンナットを矢印方向に回して、給水口にしっかり締め付けます。

⚠ 注　意

給水ホースの本体接続のユニオンナットはしっかり締め付ける。

- 水漏れの原因になります。

- ユニオンナットの締め付けが十分でないと、水漏れします。

■ユニオンナットの外しかた

1 **水栓を閉じる。**

2 **「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して約10秒間運転する。**

- 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 **ユニオンナットを矢印方向に回して外します。**

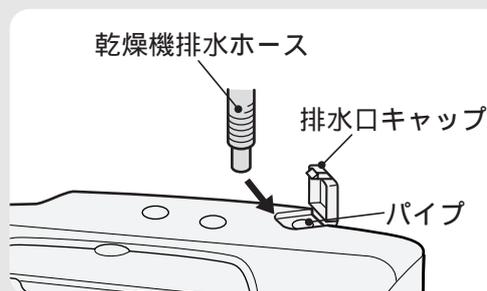
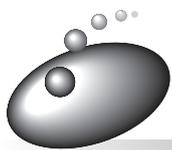
- 給水ホースおよびワンタッチつぎては、付属品を使用してください。
- 長期のご使用でねじ、ワンタッチつぎてやユニオンナットが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。緩んでいる場合は、さらに締め付けてください。
- ねじやワンタッチつぎてをさらに締め付けたり、付け直しても不具合なときは、ワンタッチつぎてと給水ホースを取り換えてください。

除湿形乾燥機と組み合わせるとき

1 **排水口キャップを開ける。（洗濯機の右側後部）**

2 **内部のパイプに乾燥機の排水ホースを回しながら、奥まで差し込む。**

3 **乾燥機の排水ホースをひっぱってみて、簡単に抜けないことを確認する。**

- 水栓や風呂水ポンプにつながないでください。

据え付け(続き)

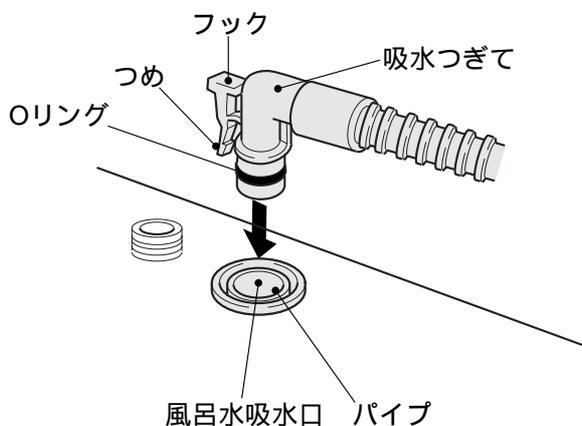
お湯取ホースの取り付けかた・外しかた

ご使用になる前に必ずお湯取ホースにクリーンフィルターを取り付けてください。 ☞据付説明書

■取り付けかた

1 **風呂水吸水口キャップを外す。**

2 **お湯取ホースの吸水つぎてを風呂水吸水口のパイプに確実に差し込む。**

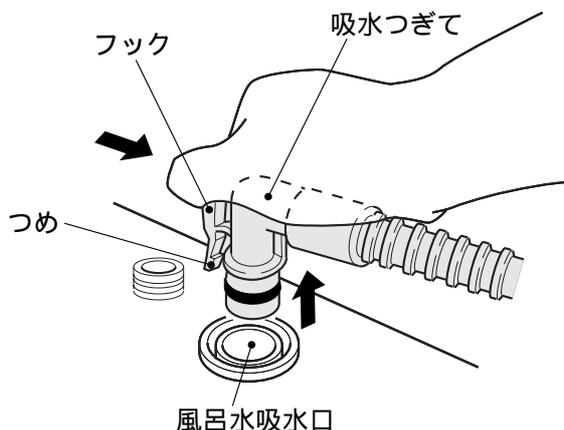
- 吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
- 入りにくい場合は、少し回しながら押してください。
- 吸水つぎてには、O リングが付いています。O リングを外したり傷つけないでください。外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。

■外しかた

1 **浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出す。**

2 **吸水つぎてを取り外す。**

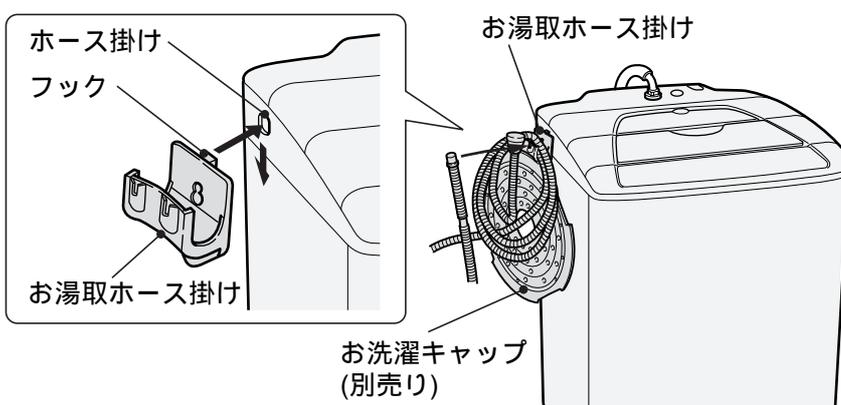
- 吸水つぎてのフックを指で押し、つめを外してゆっくり持ち上げます。外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

ご注意

- 吸水つぎてを本体から外さない状態で、お湯取ホースを持ち上げると、ホース内の残水が洗濯・脱水槽内に逆流し、脱水の終わった衣類を濡らす恐れがあります。

お湯取ホース掛けの使いかた(お洗濯キャップの保存例)

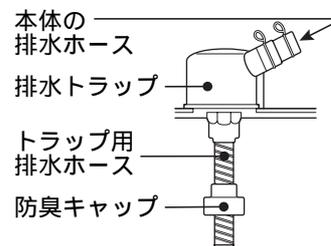
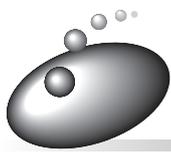
付属のお湯取ホース掛けを使うと、お湯取ホース、お洗濯キャップを簡単に収納できます。

■お湯取ホース掛けのセットのしかた

- お湯取ホース掛けのフックをホース掛けの穴に入れて止まるまで押し下げてください。

■排水口からのにおいが気になる場合

排水口からのにおいを吸い込み、衣類にしみつく場合があります。
排水口からのにおいの吸い込みを防ぐために、「洗濯機用排水トラップ(YT-T1)」をご使用ください。 ☞65

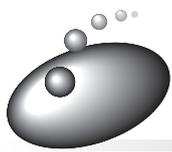
- 据え付けにあたっては、「YT-T1」に同梱の取扱説明書に従ってください。

※排水トラップの設置には、排水、配管などの工事が必要です。

故障かなと思ったら

異常報知について

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。
ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止を行い、再びスタートさせ、同様の異常報知がでる場合は、次の点検を行ってください。

表示	お知らせ内容	点検するところ	処置
	給水できない (40分たっても満水にならない、または約8分たっても規定水位(約10L)にならないとき)	●水栓は全開していますか。 ●水道は凍結していませんか。 ●断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。	 異常を取り除く 運転再開
注水 2 1回 すすぎ	**排水できない** (5分たっても排水が終わらないとき)	排水ホースについて点検してください ●倒していますか。 ●つぶれていませんか。 ●先端が水につかっていませんか。 ●砂やどろ、糸くずなどが詰まっていませんか。(排水口も点検) ●凍結していませんか。 ●正しくセットしていますか。 ☞ 据付説明書	
6 3 1分 脱水	**脱水途中止まり**	●洗濯物が片寄っていませんか。	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉めスタート
	風呂水吸水できない (10分たっても満水にならないとき)	●浴槽の中に残り湯はありますか。 お湯取ホースについて点検してください ●正しくセットしていますか。 ☞ 据付説明書 ●クリーンフィルターにごみが詰まっていませんか。(風呂水吸水口のポンプフィルターも点検) ●余分なたるみなどの抵抗がありませんか。 ●先端が浴槽の中に入っていますか。 ●亀裂・ひび割れはありませんか。 ●吸水つぎては風呂水吸水口に確実に入っていますか。☞ 58	水道水に切り替わり運転は継続されています。 ポンプ運転を続けるには ☞ 19
	ふたがロックできない (ふたが完全に閉じていないとき)	●ふたの下に異物などが入っていませんか。	異常を取り除く 運転再開
	槽回転できない (洗い、すすぎ、脱水)	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機は水平になっていますか。 ☞ 据付説明書	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉めスタート
	ふたのロックが解除できない	●一時停止し、再スタート。	再度エラーが出た場合は、修理を依頼してください

●上表以外の異常報知がある場合は、外来ノイズによる誤動作が考えられます。
一時停止ボタンを押して再スタートし、同様に異常報知した場合、使用を中止して修理を依頼してください。

故障かなと思ったら(続き)

修理を依頼される前に　次の点をもう一度お調べください

現　　象	原　　因
運転しない	●停電していませんか。 ●電流ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグは確実に差し込まれていますか。 ●電源は入っていますか。 ●水栓は開いていますか。 ●予約にセットしていませんか。 ☞38 ●スタートボタンは押しましたか。
給水しない　風呂水吸水しない 脱水しない　槽回転しない かくはんしない	「異常報知について」の 点検するところ を参照ください。 ☞59
乾燥設定でスタートできない	●洗濯・脱水槽に水がたまっている場合は、スタートボタンを受け付けません。脱水を行い、水を抜いてからスタートしてください。
ふたが開かない	●電源は入っていますか。 (運転の途中で電源を切ったり、停電があったり、異常報知して電源オートオフすると、ふたがロックされたままになっています。電源を入れるとロックが解除します。)
異常な音がする	●洗濯機が傾いたり、がたついていませんか。☞据付説明書 ●ヘアピンや金物など異物がまぎれこんでいませんか。
終了ブザーが鳴らない	●終了ブザーを消す設定になっていませんか。☞49
運転中、ふたが開かない	●チャイルドロック(いたずら防止モード)の設定になっていませんか。☞49
水漏れする	●水栓の形状は適していますか。☞据付説明書 ●ワンタッチつぎての取り付けやユニオンナットの締め付けがゆるんでいませんか。☞据付説明書および56
水がたまらない (バケツなどで水を入れるとき)	●電源は入っていますか。 (排水の途中で電源を切ったり、停電があると排水弁が開いたままになっているためです。電源を入れると排水弁が閉まります。)
水が抜ける	●「ふとん」「ドライ」コースご使用時に、水をためてからスタートすると、約5L排水されます。 ●「標準」「念入り」「ソフト」「部屋干し」コースご使用時に、最低水(約25L)未満の水をためてからスタートすると排水されます。☞24
ブレーカーが作動する	●同一配線に冷蔵庫などが接続されていませんか。 ●専用の15A以上のコンセントを使っていますか。

■電源オートオフについて

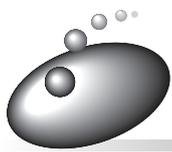
■運転が終了すると自動的に電源が切れます。

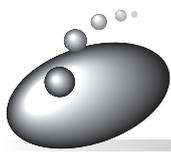
■次の状態で1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。

① 一時停止の状態
② ふたを開けたままの状態
③ 59ページのような異常報知状態

■電源を入れ、スタートボタンを押さないで5分放置すると、自動的に電源が切れます。

こんなときは故障ではありません

	現　象	理　由
風呂水吸水について	お湯取の設定でも水道水から給水される	●風呂水ポンプに呼び水をするためです。☞19
	スタートしてもすぐに風呂水が吸水されない	●お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに約3分間かかります。
給水について	洗濯の途中で給水する	●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が補給されます。
	すすぎから始めると給水されない	●排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
	給水ホースをセットして水栓を開くと給水口から水が出る	●ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。
	洗剤量と水量を表示したあと、かくはん翼が回転せずに、約1分間給水が停止する	●洗剤などの投入のためです。 水量ボタンを押すと待たずに運転を開始します。
	給水途中にかくはん翼が回転せずに、約1分間給水が停止する	●外来ノイズなどの影響で、センサーの検知に時間がかかっているためです。
音について	洗濯・脱水槽を手で動かすと、「シャワシャワ」という音がする	●脱水時の振動を低減するためのバランスリングの音です。
	洗いのスタート時、槽回転洗い開始時、脱水開始時などに「カチャ」という音がする。また、かくはん動作時に「カツカツ」と反転音がする	●クラッチの切換動作の音です。 (音の大きさは、タイミングにより異なります。)
	運転中に「ブーン」や「ブンブンブン」という音がする	●モーターON-OFFや電磁ブレーキの電磁音です。
	洗いや脱水高速回転中に「ブーン」や「カラカラカラ」という音がする	●脱水回転数を制御するために、モーターをON-OFFさせている音です。
すすぎについて	回転シャワーすすぎがためすすぎまたは注水すすぎに変わる	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります)
	少量洗濯時、回転シャワーすすぎの水が衣類にかからない	●洗濯物の量が少ないとき、シャワーがかかりにくい場合がありますが、すすぎ性能は問題ありません。
脱水について	脱水の途中で給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります) 次のすすぎは、自動的に注水すすぎに変わることがあります。
	脱水の途中ですすぎに変わり給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 脱水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと、再度脱水します。
	間欠的に脱水する	●脱水を効果的に行うためやセンサーにより脱水回数を制御しているためです。
	脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない	●ブレーキをかけ、洗濯・脱水槽が完全に停止してからふたロックを解除します。
	脱水中、電源を切ると、すぐに電源ボタンが受け付けない	●脱水の惰性回転が止まるまでは、電源ボタンは受け付けません。
水位について	洗濯量に対して水位が低い	●洗濯物が水面から少し出る程度に水位を設定しています。 かくはんにより、上下を入れ替えながら洗います。 ●化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため水位が低くなることがあります。
	洗濯量に対して水位が高い	●ぬれた衣類や洗濯・脱水槽に水が残っているときは水位が高くなります。
	洗いの途中で排水する	●水をためた状態で運転をスタートした場合、水量が多いと水跳ねを防止するため排水することがあります。
糸くずフィルターについて	糸くずが気になる	●標準コースで糸くずが気になる場合には、水量を高めに設定したり洗濯時間の延長、すすぎの設定をため2回にすると糸くずが取りやすくなります。

故障かなと思ったら(続き)

現象		理由
洗濯時間について	予約時間がすぎているのに洗濯が終わらない	●給水量が少ない場合は、仕上がり時間を超えて運転することがあります。
乾燥時間について	設定時間がすぎているのに乾燥が終わらない	●設定時間は乾燥脱水を行なっている時間で、実際の運転時間は、ほぐし動作や衣類の片寄り修正により、5～30分程度長くなります。(設定時間により変わります)
乾燥仕上りについて	乾いていない	●衣類の量・種類、気温・湿度、季節、設置環境によって、仕上がりは変わります。 ●「乾燥時間の目安」を参照ください。☞44、46
電源ボタンについて	電源ボタンを「切」→「入」すると受け付けないことがある	●電源を切ったあとコース表示のランプ表示が消灯するまでは電源ボタンを受け付けません。再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから電源ボタンを押してください。
	電源を入れてもすぐに表示ランプが点灯しない	●電源を入れると、「ピッピッ」という受付音がし、約1秒後に表示ランプが点灯します。 (ソフトスイッチのため、マイコンの内部処理に少し時間がかかるためです)
	電源を切るとコースのランプが3ヶ点灯する	●排水弁が開いた状態で電源を切ると、排水弁を閉じます。この動作を知らせるためにコースのランプを点灯しています。 ●「ドライ」「ふとん」コースご使用時に電源を切ると、20～30秒回転したあと停止します。この動作を知らせるために、コースのランプを点灯しています。
	電源を切ると、「ブンブンブン」という音がする	●脱水中に電源を切ると、回転が停止したあと「ブンブンブン」という音がします。クラッチの切り換え動作をしているためです。
ふたのロックについて	脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない	●ブレーキをかけ、洗濯・脱水槽が停止してからふたのロックを解除します。
	電源を入れてもふたが開かない	●ふたがロックされている間に電源コンセントを抜いた場合、次回電源を入れたとき、ふたのロックが解除されまで約1分間はスタートを受け付けません。
においについて	ご使用初期ににおいがする	●ご使用初期にモーターからワニス(絶縁剤)のにおいがすることがあります。これは初期的なもので、約1週間ほどのご使用で臭わなくなります。
	脱水中ににおいがする	●排水状態が悪い場合や、泡の量が多すぎる(洗剤の入れ過ぎなど)場合、脱水中のモーター負荷が大きくなり、においが強くなることがあります。
	排水口のにおいがする	●排水口からのにおいの吸い込みを防ぐために、別売り部品「洗濯機用排水トラップ」を購入し、設置してください。☞58
その他	初めて使用するとき排水ホースから水が出る	●工場の性能テスト時の残水です。
	スタートボタンを押してかくはん翼が回転しても、洗濯量と水量の表示が出ない	●外来ノイズなどの影響でセンサーが正しく検知できないためです。電源を一度切り、もう一度やり直してください。
	スタート後動作しない	●洗剤などの投入を待っているか、クラッチの切換動作をしているためです。
	洗剤トレイに洗剤が残る	●本体の傾きが大きいと、洗剤トレイに洗剤が残る場合があります。本体の傾きを確認してください。
	運転終了後に水滴がたれる	●洗濯や洗濯・乾燥運転したあとに、給水部に残った水滴がたれる場合があります。(衣類を取り出す際に、洗濯・脱水槽をできるだけ揺らさないようにしてください)
	洗濯・脱水槽内が濡れている	●出荷前の検査で、水を入れての試験や乾燥試験などを行っているため、外気温によっては結露水が洗濯・脱水槽に残っている場合があります。(使用上問題はありません)

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ､販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保 証 期 間
お買い上げの日から１年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後６年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」☞ **64**にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

59～62ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って､販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	全自動電気洗濯機
形　　名	NW-7EY あるいは NW-6EY
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯に、また、寮や病院などで共同でご使用になり､一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。
●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

保証とアフターサービス(続き)

愛情点検　★長年ご使用の洗濯機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	● 洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ● 水漏れがする。(ホース、水槽、給水つぎて) ● こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ● 本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ● 据付が傾いたりグラグラしている。 ● 電源を入れても、動かないときがある。 ● タイマーが途中で止まることがある。 ● 電源コード、プラグが異常に熱い。 ● その他の異常・故障がある。 ● 電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

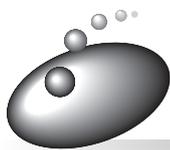
TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間) 365日／9:00～19:00

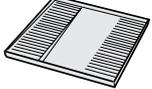
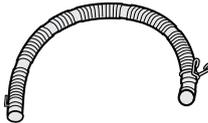
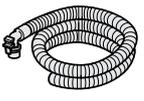
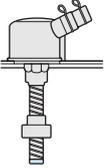
商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30／携帯電話、PHSからもご利用できます。日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 出張修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格は、2005年9月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

■お洗濯キャップ **（MO-F76）** 希望小売価格 1,260円 (税抜 1,200円)	**■洗濯機用トレー（YT-1）** ● 結露による水滴から床を守ります。 希望小売価格 7,350円 (税抜 7,000円)
■糸くずフィルター （部品番号 NW-7BY-008） 希望小売価格 525円 (税抜 500円)	**■全自動専用設置台（UP-D3）** ● 本体を高くするとき、および防水パンの中に据え付けられないため洗濯機の脚を防水パンから外に出して、据え付けるときに使います。 希望小売価格 5,250円 (税抜 5,000円)
■Ｌ形給水つぎて （部品番号 PF-4100-029） ● 給水ホースが急に折れ曲がるような洗面台など、狭い所で使用するときに使います。 希望小売価格 410円 (税抜 390円)	**■付属ホースつぎて** （部品番号 PF-4100-630） ● 洗濯機専用の水栓がないとき、ワンタッチつぎてに市販のビニールホースを取り付け、庭に散水するときなどに使います。 希望小売価格 630円 (税抜 600円)
■フィルター(灰)(緑)セット （クリーンフィルター用） （部品番号 NW-8S3-041） 希望小売価格 315円 (税抜 300円)	**■延長用排水ホース（約 80cm）** （部品番号 KW-50K1-023） ● 排水ホースの延長用に使用します。 希望小売価格 840円 (税抜 800円)
■ストレーナ （部品番号 NW-60RS1-048） 希望小売価格 315円 (税抜 300円)	**■直下排水Ｌ形パイプ** **（HO-P5）** 希望小売価格 1,050円 (税抜 1,000円)
■ネット （クリーンフィルター用） （部品番号 NW-7S-057） 希望小売価格 315円 (税抜 300円)	**■洗濯槽クリーナー** **（SK-1）** ● 洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。 希望小売価格 2,100円 (税抜 2,000円)
■ポンプフィルター （部品番号 NW-7S-052） 希望小売価格 315円 (税抜 300円)	**■お湯取ホース(約 7m)** （部品番号 NW-9S3-028） 希望小売価格 1,890円 (税抜 1,800円) ● クリーンフィルターは付いていません。
■ドライマットセット （クリップ付き） （部品番号 NW-7BY-053） 希望小売価格 2,625円 (税抜 2,500円)	**■お湯取ホース(約 4m)** （部品番号 NW-9S3-031） 希望小売価格 1,260円 (税抜 1,200円) ● クリーンフィルターは付いていません。
■クリップセット （ドライマット用） （部品番号 NW-8BX-027） 希望小売価格 525円 (税抜 500円)	**■洗濯機用排水トラップ（YT-T1）** ● 排水口からの逆流やにおいを防ぎます。 希望小売価格 4,200円 (税抜 4,000円)

● 上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

本 体

形名	NW-7EY	NW-6EY
種類	全自動電気洗濯機	全自動電気洗濯機
電源	100V、50/60Hz共用	100V、50/60Hz共用
標準洗濯容量 標準脱水容量	7.0kg (乾燥状態での布質量)	6.0kg (乾燥状態での布質量)
標準水量	59L(「標準」コース)	54L(「標準」コース)
標準使用水量	118L(「標準」コース)	110L(「標準」コース)
消費電力	450/510W(50/60Hz)	445/505W(50/60Hz)
洗濯方式	うず巻式	うず巻式
水道水圧	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm^2}	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm^2}
外形寸法	幅577mm×奥行555mm×高さ975mm	幅577mm×奥行555mm×高さ975mm
質量	34kg	34kg

ポンプ(本体に内蔵)

定格消費電力	40W(50-60Hz)	揚水量	毎分14L (全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき)
定格電圧	DC 100V		
定格電流	DC 0.42A	お湯取ホース内径	15mm(市販のホースは使えません)

お客様メモ

後日のためにご記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　　　　　　　　電話（　　）　-

ご購入年月日　　　　　　　　　年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立 ホーム＆ライフソリューション株式会社

〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03)3502-2111

3-J8487-1G
J5(C)